

◆ 杉並区 ◆
中小企業の景況

平成 29 年度第 4 四半期
(平成 30 年 1~3 月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（平成 30 年 1 月～3 月期）	1
杉並区内中小企業の景況（平成 30 年 1 月～3 月期）	2
杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測	2
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	9
・ 小売業	12
・ サービス業	16
・ 建設業	20
・ 不動産業	23
調査員のコメント	26
日銀短観	27
杉並区と東京都全体の企業倒産動向	28
特別調査「経営者の健康管理と事業の継続について」	29
中小企業景況調査 比較表	32
中小企業景況調査 転記表	36

調査方法・対象と回収状況

- | | | | |
|---|----------|------------------------------------|-------------|
| 1 | 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部地域振興課 | |
| 2 | 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 | |
| 3 | 調査時期 | 平成 30 年 1～3 月期を対象に平成 30 年 3 月上旬に実施 | |
| 4 | 実施状況 | 157 事業所 | |
| 5 | 未回収事業所数 | 4 事業所 | |
| | | (内訳) 倒産・廃業 2 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 1 | |
| | | 移 転 0 休 業 0 不在が続く 1 その他 0 | |
| 6 | 有効回答事業所数 | 153 事業所 | 有効回答率 97.5% |

[回答事業所数の規模別内訳]

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	14	7	3	1	1	1	0	1	0	0
卸 売 業	16	9	1	5	0	1	0	0	0	0
小 売 業	39	25	12	2	0	0	0	0	0	0
サ ー ビ ス 業	39	19	9	4	1	2	1	3	0	0
建 設 業	27	12	5	4	3	2	0	1	0	0
不 動 産 業	18	9	5	1	2	1	0	0	0	0
業 種 計	153	81 (52.9)	35 (22.9)	17 (11.1)	7 (4.6)	7 (4.6)	1 (0.7)	5 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)

判断表 業種別定指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

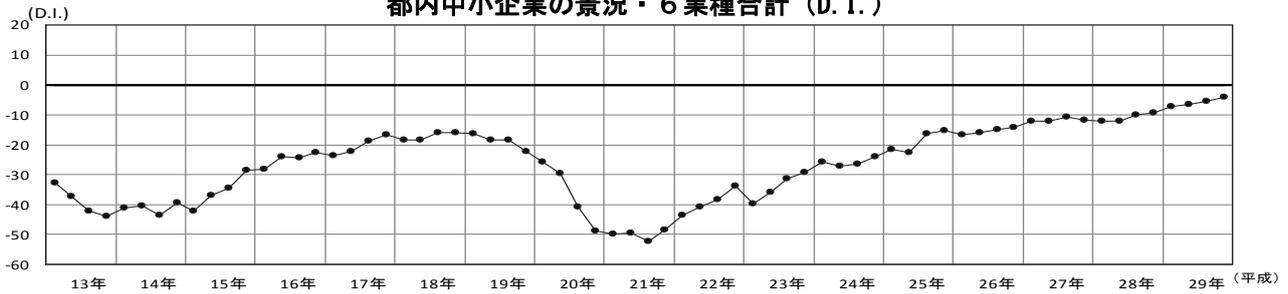
← 好調

→ 不調

都内中小企業の景況（平成30年1月～3月期）

製造業、明るさ見える。～来期は不動産業以外の5業種で改善を予想～

都内中小企業の景況・6業種合計（D.I.）



業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-4.2（前期は-5.6）と前期に比べ 1.4 ポイント改善した。業種別に見ると、不動産業でやや好調感が強まり、製造業で水面下ながらやや明るさが見え、小売業で水面下ながらわずかに持ち直した。

来期は、建設業で強含み、製造業・卸売業・サービス業で明るさが見え、小売業で厳しさが和らぐと予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-4.5	-2.3	2.2	-0.2	2.1
卸売業	-6.7	-6.3	0.4	-2.2	4.1
小売業	-22.2	-20.0	2.2	-17.5	2.5
サービス業	-5.3	-6.0	-0.7	-4.3	1.7
建設業	13.3	13.2	-0.1	15.3	2.1
不動産業	8.0	10.6	2.6	9.6	-1.0
総合	-5.6	-4.2	1.4	-2.1	2.1

※前期（平成29年10月～12月）

※来期（平成30年4月～6月）

<製造業>

業況は水面下ながらやや明るさが見えた。売上額・収益は前期同様変化なく、受注残は若干増加に転じた。価格面では、販売価格は幾分上昇に転じ、原材料価格はやや上昇が強まった。

業種別に見ると、「電気機械」はかなり良化し、「精密機械」「輸送用機械」「一般機械」はやや前期を上回った。「建設用金属」は前期同様の良好感が続き、「プラスチック」はわずかに前期を下回った。「ゴム製品」は若干好転し、「プレス・めっき」「化学工業」「食品」は前期同様変化がなかった。「繊維・衣服」「木材・家具」は水面下ながら大きく持ち直し、「金属製品」「印刷関連」は水面下ながら多少改善した。「紙・紙加工品」「皮革関連」は前期同様の厳しさが続いた。

来期の業況は水面下ながら改善すると予想している。売上額は好感度を強め、受注残・収益は今期同様の水準で推移するとみている。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに減少を強め、収益は増減なく推移した。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格はやや上昇が強まった。

業種別に見ると、「機械器具」はやや好調感が後退し、「鉱物・金属材料」は前期同様変化がなかった。「化学製品」はかなり明るさが見え、「繊維・衣服」は水面下ながらかなり上向いた。「建築材料」は水面下ながらわずかに厳しさが和らぎ、「食品・飲料食品」はやや悪化が強まった。

来期の業況は水面下ながら持ち直すかと予想している。売上額・収益は増加に転じるとみている。

<小売業>

業況は水面下ながらわずかに持ち直した。売上・収益はやや減少に歯止めがかかった。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の上昇が続いた。

業種別に見ると、「ガソリンスタンド・燃料」「家電・家庭用機械」「カメラ、時計・眼鏡」は水面下ながら大きく持ち直し、「飲食店」「飲食料品」はやや厳しさが和らいだ。「繊維・衣服・身の回り品」「自転車・自動車」は前期同様の厳しさが続き、「医薬品・化粧品」「書籍・文具」は幾分厳しさを増し、「スポーツ用品・玩具」「家具・建具・じゅう器」は大幅に深刻さを増した。

来期の業況は厳しさが和らぐとみている。売上額・収益は持ち直すかとみている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格はほぼ横ばいで、材料価格はやや上昇傾向を強めた。

業種別に見ると、「情報サービス・調査・広告」はわずかにプラスに転じ、「娯楽」は水面下ながら非常に大きく上向いた。「自動車整備・駐車場」は前期同様の厳しさが続き、「洗濯・理容・美容」はやや低調感を強めた。

来期の業況は水面下ながら上向くとみている。売上額・収益は上向くと予想している。

<建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・収益は前期同様の増加が続き、受注残・施工高はやや増加傾向を強めた。価格面では、請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はわずかに上昇が強まった。

業種別に見ると、「職別工事」「設備工事」はわずかに良好感が強まり、「総合工事」はやや前期を下回った。

来期の業況は今期を上回ると予想している。売上額は堅調に推移し、受注残・施工高・収益は今期同様の増加が続くとみている。

<不動産業>

業況はやや好調感が強まった。売上額は幾分堅調に推移し、収益はかなり好調さを強めた。価格面では、販売価格・仕入価格ともにやや上昇傾向を強めた。業種別に見ると、「建売・土地売買」「不動産代理・仲介」はやや良化した。

来期の業況は今期並の良好感が続くかとみている。売上額・収益は伸び悩むと予想している。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

【注】

○D. I.（ディフュージョン インデックス）
D. I.（ディファージョン インデックスの略）

D. I.（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I.（季節調整済）

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

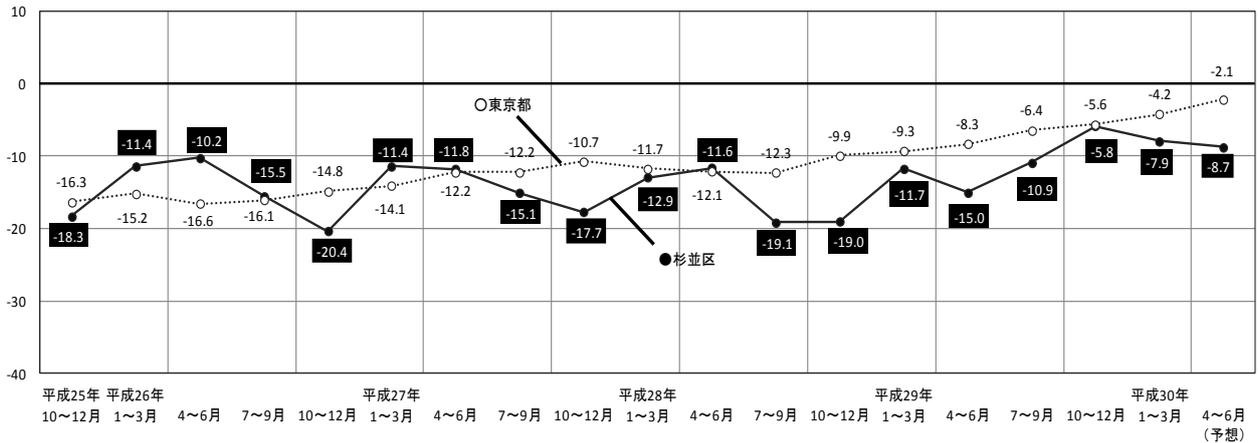
傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向をみる方法です。

杉並区内中小企業の景況（平成30年1月～3月期）

業況判断 D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-7.9と前期（平成29年10月～12月）の-5.8に比べ2.1ポイント下降し、業況感がわずかに落ち込んだ。業種別に見ると、不動産業と建設業は前期同様の良好感で推移し、小売業は水面下ながら大きく改善した。製造業は前期同様の厳しさが続き、サービス業は大きく悪化に転じ、卸売業は低調感がかなり強まった。

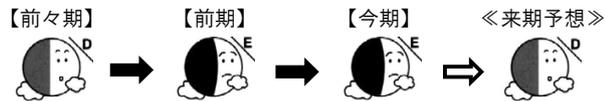
来期（平成30年4月～6月）は今期同様の悪化幅で推移すると予想されている。製造業、サービス業はとと厳しさが大きく和らぎ、不動産業は今期同様の好調感で推移する一方、建設業は増勢がやや弱まると見込まれている。また、小売業は低調感がやや強まり、卸売業は大幅に悪化が強まる見通しである。

(D.I.)



杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

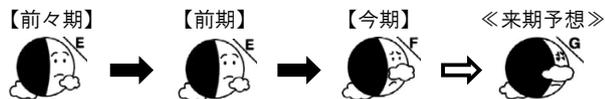
製造業



業況は前期同様の厳しさとなった。売上額は減少幅が大きく拡大した。一方、受注残、収益はともに減少・減益がやや弱まった。販売価格は上昇から下降に転じ厳しさを強め、原材料価格は下降に転じ良好感が出た。在庫は適正水準から品薄に転じた。

来期の見通しについて、業況は厳しさがかなり和らぐと予想されており、水面下ながら売上額、収益はともに大きく持ち直すと思われている。

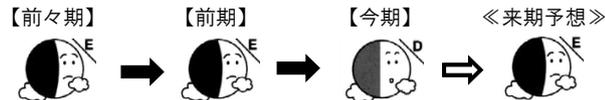
卸売業



業況は低調感がかなり強まった。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は前期同様の減益が続いた。販売価格は上昇から下降に転じて厳しさを増し、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は品薄から適正水準に転じた。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想されている。売上額は減少幅が多少拡大するものの、収益は減益がやや弱まると見込まれている。

小売業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は減少がやや弱まり、収益は前期同様の減益幅で推移した。販売価格は横這いで推移し、仕入価格は前期同様の上昇が続いた。在庫は過剰感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は今期同様の減益幅で推移すると見込まれている。

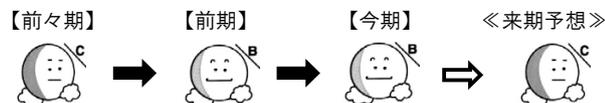
サービス業



業況は大きく悪化に転じた。売上額は増加から減少に極端に転じ、収益は減益が大きく強まった。料金価格は上昇から下降に大きく転じ、材料価格は上昇がかなり強まった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがかなり和らぐと予想されている。売上額は増加に転じ、収益は大きく改善すると見込まれている。

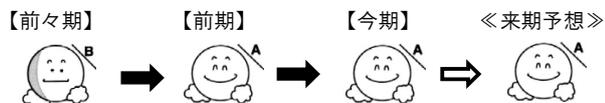
建設業



業況は前期同様の良好感が続いた。売上額は増加幅が極端に拡大し、受注残は増加が大きく強まったが、収益は増益傾向がやや弱まった。請負価格は前期同様の上昇が続く、材料価格は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退すると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は減益が多少強まると見込まれている。

不動産業

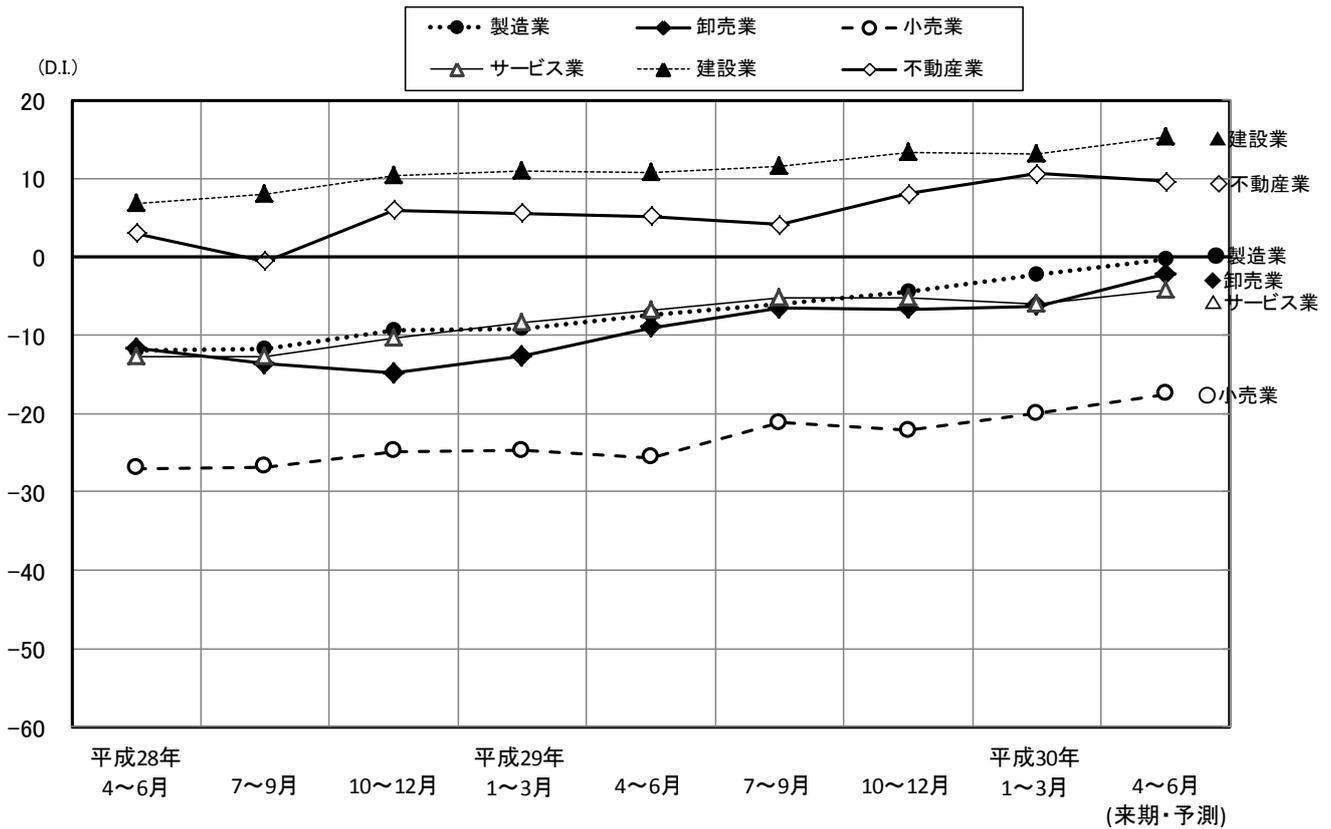


業況は前期同様の良好感が続いた。売上額、収益はともに増加傾向を大きく強めた。販売価格、仕入価格はともに前期同様の上昇幅で推移した。

来期の見通しについて、業況は今期同様の良好感で推移すると予想されている。収益は今期同様の増益幅で推移するものの、売上額は大きく伸び悩むと見込まれている。

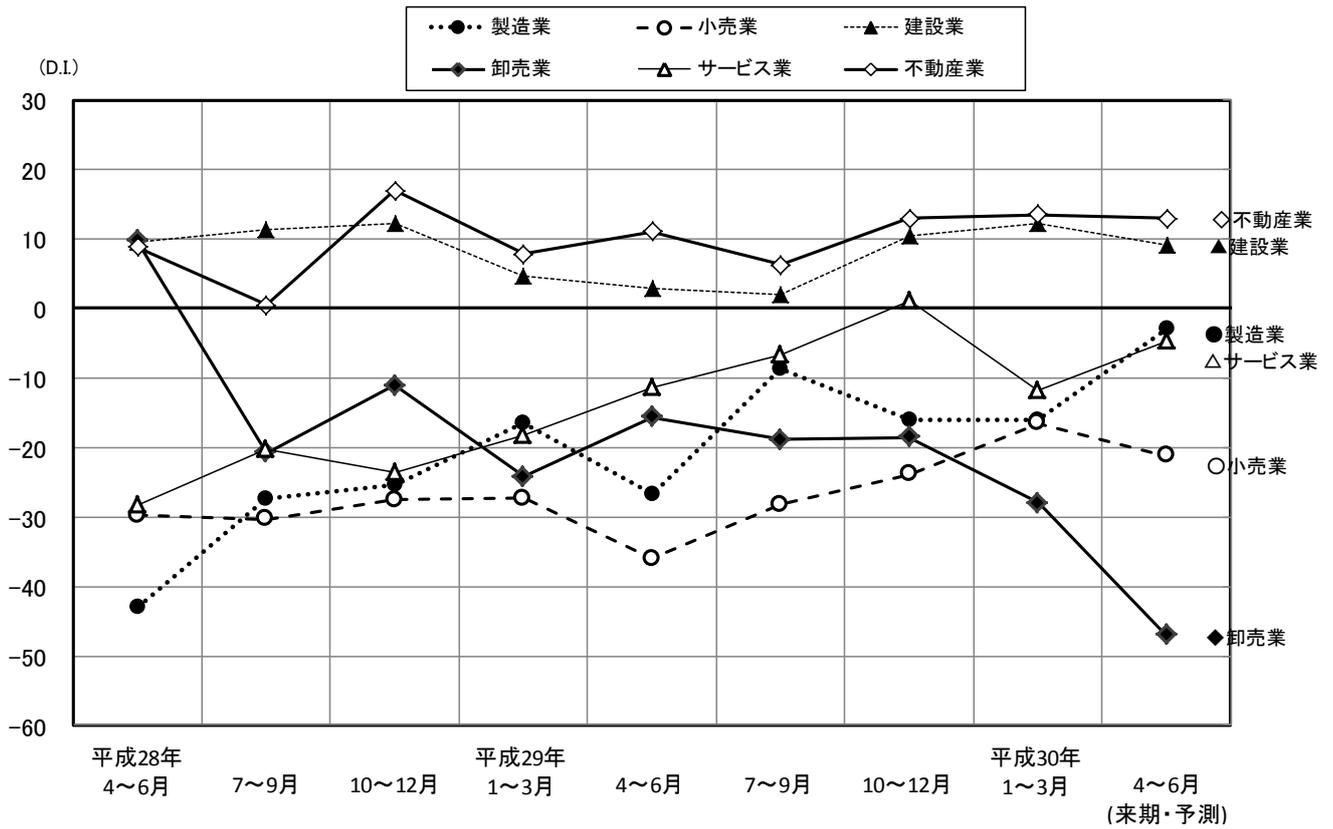
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

東京都



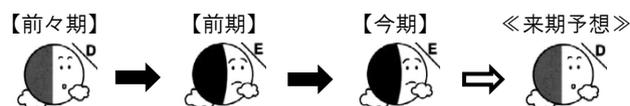
	平成28年 4~6月	7~9月	10~12月	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	平成30年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-11.9	-11.8	-9.3	-9.2	-7.4	-6.0	-4.5	-2.3	2.2	-0.2	2.1
卸売業	-11.7	-13.7	-14.9	-12.7	-9.0	-6.6	-6.7	-6.3	0.4	-2.2	4.1
小売業	-27.0	-26.8	-24.8	-24.7	-25.6	-21.2	-22.2	-20.0	2.2	-17.5	2.5
サービス業	-12.7	-12.8	-10.3	-8.4	-6.9	-5.2	-5.3	-6.0	-0.7	-4.3	1.7
建設業	6.8	7.9	10.4	11.0	10.8	11.6	13.3	13.2	-0.1	15.3	2.1
不動産業	3.0	-0.5	6.0	5.6	5.2	4.1	8.0	10.6	2.6	9.6	-1.0
総合	-12.1	-12.3	-9.9	-9.3	-7.4	-6.4	-5.6	-4.2	1.4	-2.1	2.1

杉並区



	平成28年 4~6月	7~9月	10~12月	平成29年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月 (前期)	平成30年 1~3月 (今期)	増減	4~6月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-43.0	-27.3	-25.3	-16.4	-26.7	-8.8	-16.1	-16.0	0.1	-3.0	13.0
卸 売 業	9.7	-20.8	-11.1	-24.2	-15.6	-18.9	-18.6	-28.0	-9.4	-47.0	-19.0
小 売 業	-29.8	-30.4	-27.6	-27.3	-36.0	-28.2	-23.9	-16.6	7.3	-21.2	-4.6
サ ー ビ ス 業	-28.2	-20.2	-23.7	-18.3	-11.3	-6.8	1.0	-11.9	-12.9	-4.7	7.2
建 設 業	9.5	11.3	12.3	4.7	2.9	2.0	10.5	12.3	1.8	9.0	-3.3
不 動 産 業	8.8	0.5	16.9	7.8	11.0	6.3	13.0	13.5	0.5	13.0	-0.5
総 合	-11.8	-19.1	-19.0	-11.7	-15.0	-10.9	-5.8	-7.9	-2.1	-8.7	-0.8

製 造 業



業 況

業況 ($\Delta 8.8 \rightarrow \Delta 16.1 \rightarrow \Delta 16.0$) は前期同様の厳しさとなった。

売上額・収益・受注残

売上額 ($\Delta 15.6 \rightarrow \Delta 11.2 \rightarrow \Delta 22.4$) は減少幅が大きく拡大した。一方、受注残 ($\Delta 4.9 \rightarrow \Delta 8.0 \rightarrow \Delta 2.2$)、収益 ($\Delta 15.9 \rightarrow \Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.6$) はともに減少・減益がやや弱まった。

価格・在庫動向

販売価格 ($\Delta 5.6 \rightarrow 0.7 \rightarrow \Delta 11.3$) は上昇から下降に転じ厳しさを強め、原材料価格 ($\Delta 4.0 \rightarrow 30.2 \rightarrow \Delta 0.7$) は下降に転じ良好感が出た。

在庫 ($3.1 \rightarrow 1.5 \rightarrow \Delta 6.4$) は適正水準から品薄に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 14.3 \rightarrow \Delta 14.3 \rightarrow \Delta 13.9$) は前期同様の窮屈感が続き、借入難易度 ($\Delta 11.1 \rightarrow \Delta 27.3 \rightarrow \Delta 10.0$) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($14.3\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 0.0\%$) は前期同様0.0%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%) が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」(42.9%)、「利幅の縮小」(35.7%)、「大手企業との競争の激化」(21.4%)、「合理化の不足」(14.3%)の順となった。

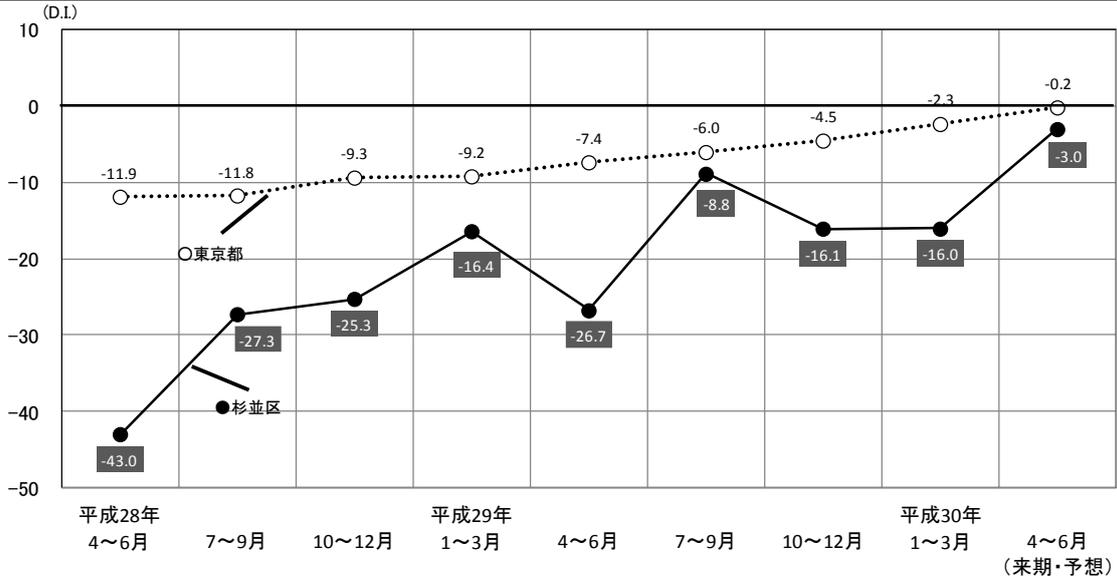
重点経営施策では、「販路を広げる」(57.1%) が最多となり、以下、「経費を節減する」(50.0%)、「情報力を強化する」(21.4%)、「新製品・技術を開発する」(14.3%)、「工場・機械を増設・移転する」「不採算部門を整理・縮小する」「人材を確保する」(各7.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

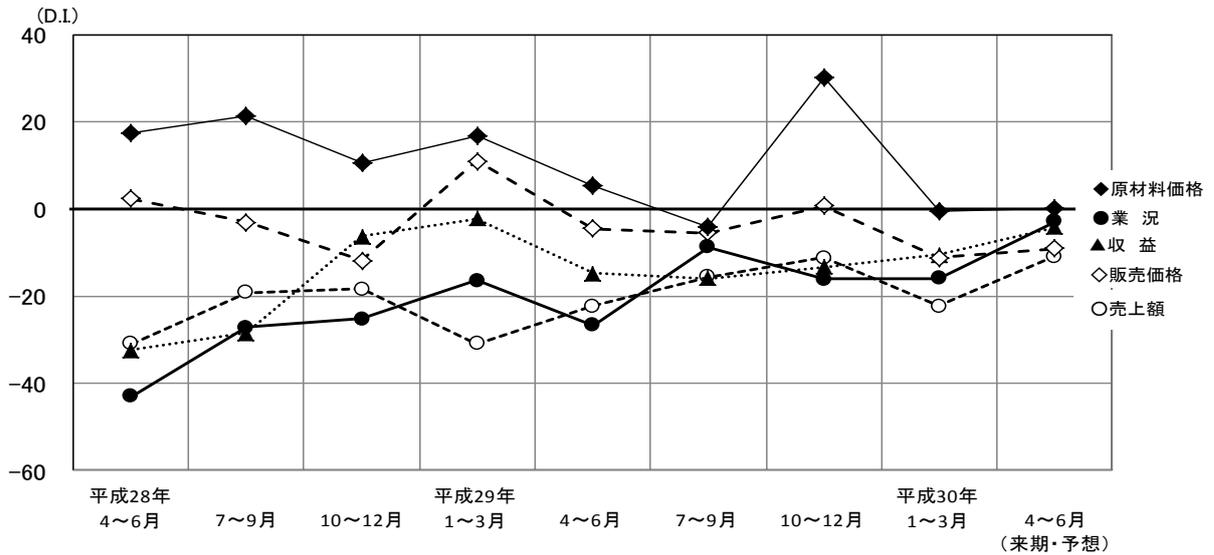
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 3.0$ 予想) は厳しさがかなり和らぐと予想されており、売上額 ($\Delta 10.9$ 予想)、収益 ($\Delta 4.2$ 予想) はともに大きく持ち直すと見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 9.2$ 予想) は下降がやや弱まり、原材料価格 (0.2 予想) は横這いで推移する見通しである。

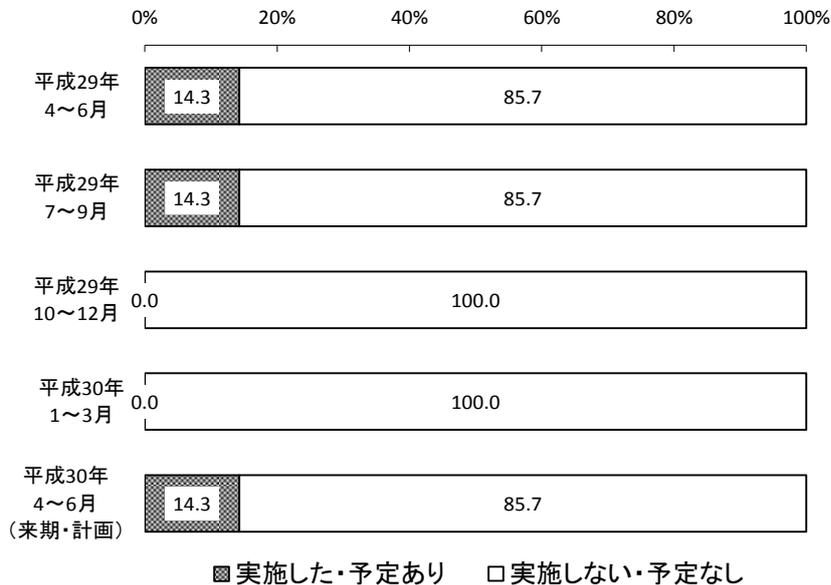
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

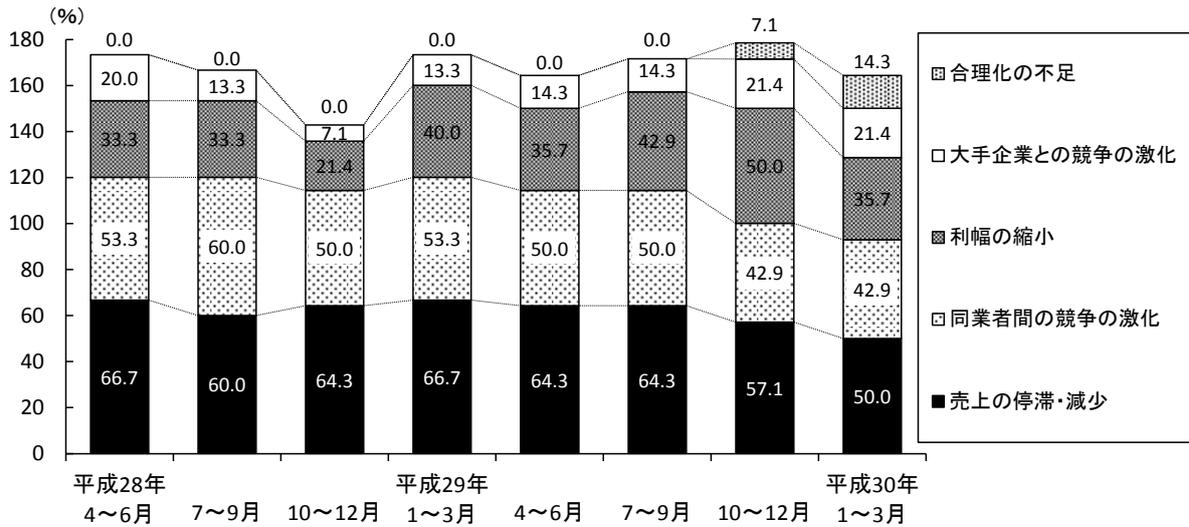


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

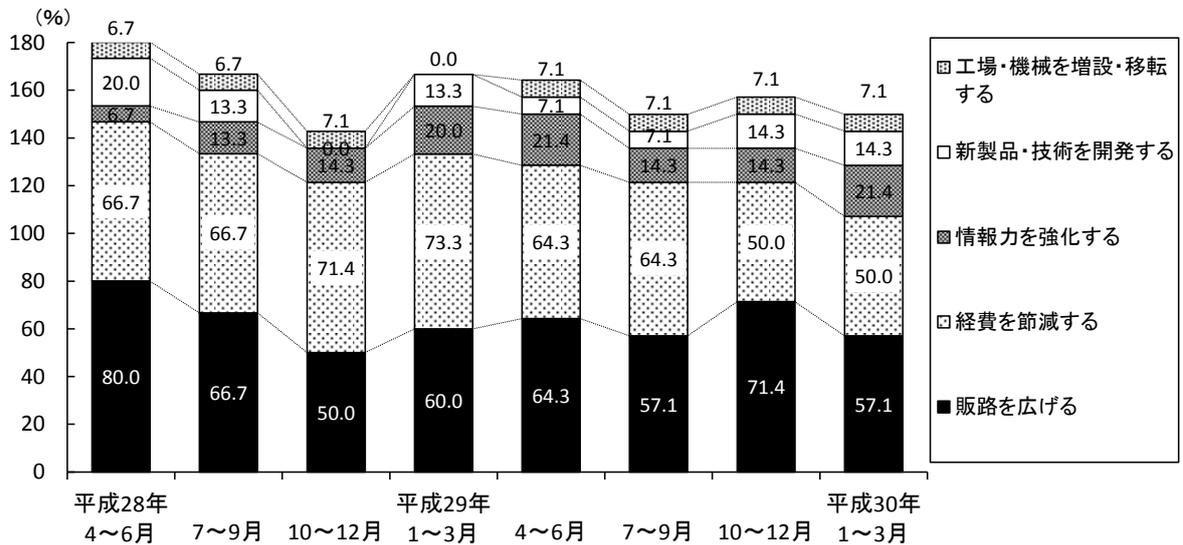


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
売上の停滞・減少	64.3 %	売上の停滞・減少	64.3 %	売上の停滞・減少	57.1 %	売上の停滞・減少	50.0 %
同業者間の競争の激化	50.0 %	同業者間の競争の激化	50.0 %	利幅の縮小	50.0 %	同業者間の競争の激化	42.9 %
利幅の縮小	35.7 %	利幅の縮小	42.9 %	同業者間の競争の激化	42.9 %	利幅の縮小	35.7 %
大手企業との競争の激化	14.3 %	大手企業との競争の激化	14.3 %	大手企業との競争の激化	21.4 %	大手企業との競争の激化	21.4 %
販売納入先からの値下げ要請		仕入先からの値上げ要請	7.1 %	販売納入先からの値下げ要請		合理化の不足	14.3 %
仕入先からの値上げ要請		工場・機械の狭小・老朽化		生産能力の不足			

重点経営施策

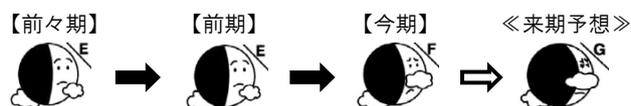
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
販路を広げる	64.3 %	経費を節減する	64.3 %	販路を広げる	71.4 %	販路を広げる	57.1 %
経費を節減する	21.4 %	販路を広げる	57.1 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	50.0 %
情報力を強化する	14.3 %	情報力を強化する 不採算部門を整理・縮小する 人材を確保する	14.3 %	情報力を強化する	14.3 %	情報力を強化する	21.4 %
不採算部門を整理・縮小する				新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する	14.3 %
新製品・技術を開発する				不採算部門を整理・縮小する		工場・機械を増設・移転する	7.1 %
提携先を見つける	7.1 %	人材を確保する	7.1 %	人材を確保する	7.1 %	不採算部門を整理・縮小する	7.1 %
人材を確保する				提携先を見つける		人材を確保する	
工場・機械を増設・移転する				工場・機械を増設・移転する		人材を確保する	

卸 売 業



業 況

業況 ($\Delta 18.9 \rightarrow \Delta 18.6 \rightarrow \Delta 28.0$) は低調感がかなり強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 0.9 \rightarrow \Delta 30.7 \rightarrow \Delta 21.5$) は減少幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 9.1 \rightarrow \Delta 24.7 \rightarrow \Delta 25.7$) は前期同様の減益が続いた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($2.1 \rightarrow 1.3 \rightarrow \Delta 9.3$) は上昇から下降に転じて厳しさを増し、仕入価格 ($5.0 \rightarrow 9.2 \rightarrow 12.5$) は上昇がやや強まった。

在庫 ($\Delta 4.1 \rightarrow \Delta 6.7 \rightarrow 0.9$) は品薄から適正水準に転じた。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 25.7 \rightarrow \Delta 29.7$) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ($\Delta 31.3 \rightarrow \Delta 25.0 \rightarrow \Delta 20.0$) は厳しさが幾分和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($0.0\% \rightarrow 11.8\% \rightarrow 0.0\%$) は前期から大幅に減少し、今期は 0.0% となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(43.8%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(37.5%)、「利幅の縮小」「人手不足」(各 18.8%)、「取引先の減少」「輸入品との競争の激化」(各 12.5%)の順となった。

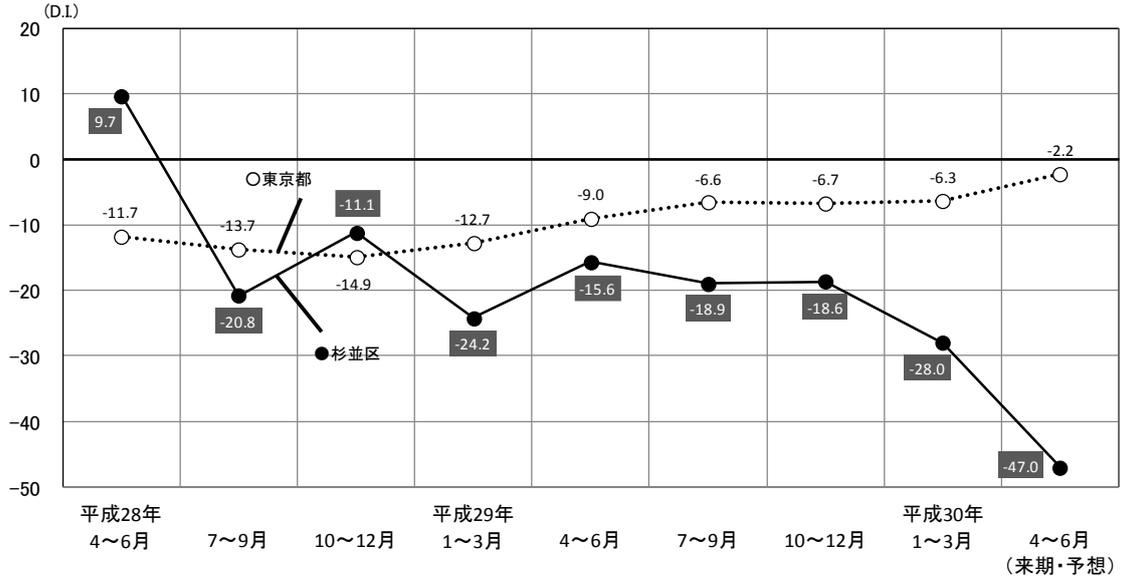
重点経営施策では、「経費を節減する」(56.3%) が最多で、以下、「販路を広げる」(50.0%)、「品揃えを充実する」(31.3%)、「提携先を見つける」「情報力を強化する」(各 18.8%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

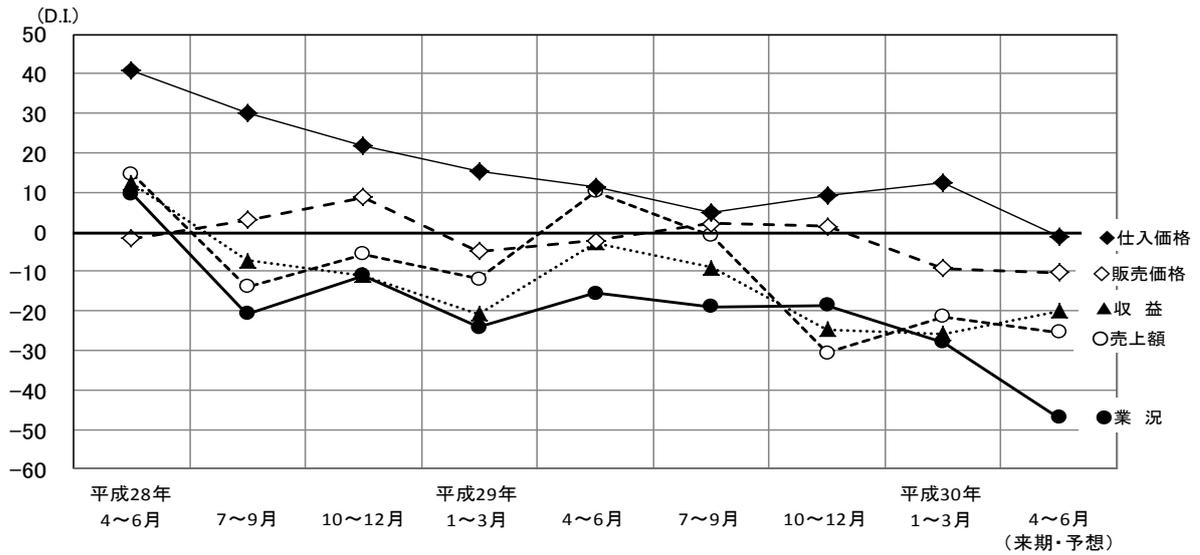
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 47.0$ 予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 ($\Delta 25.4$ 予想) は減少幅が多少拡大するものの、収益 ($\Delta 20.1$ 予想) は減益がやや弱まると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 10.3$ 予想) は今期同様の下降幅で推移し、仕入価格 ($\Delta 1.2$ 予想) は上昇から下降に転じる見通しである。

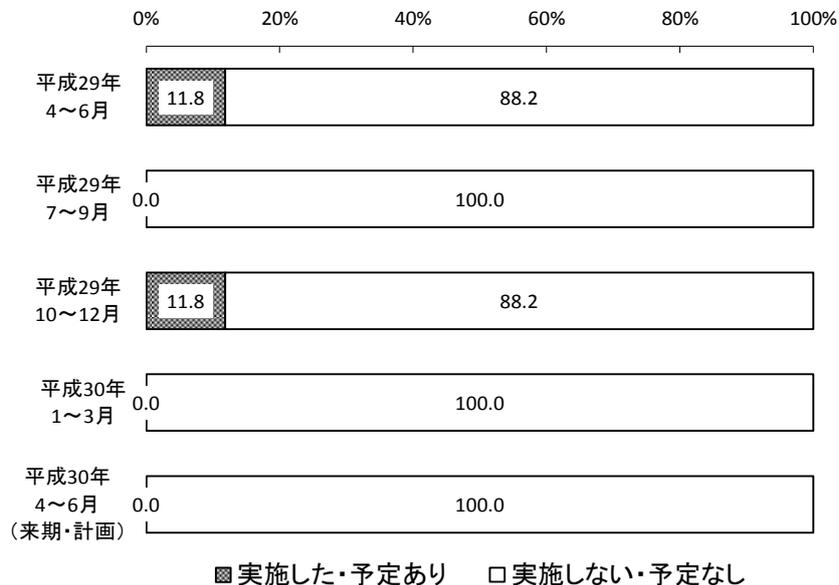
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

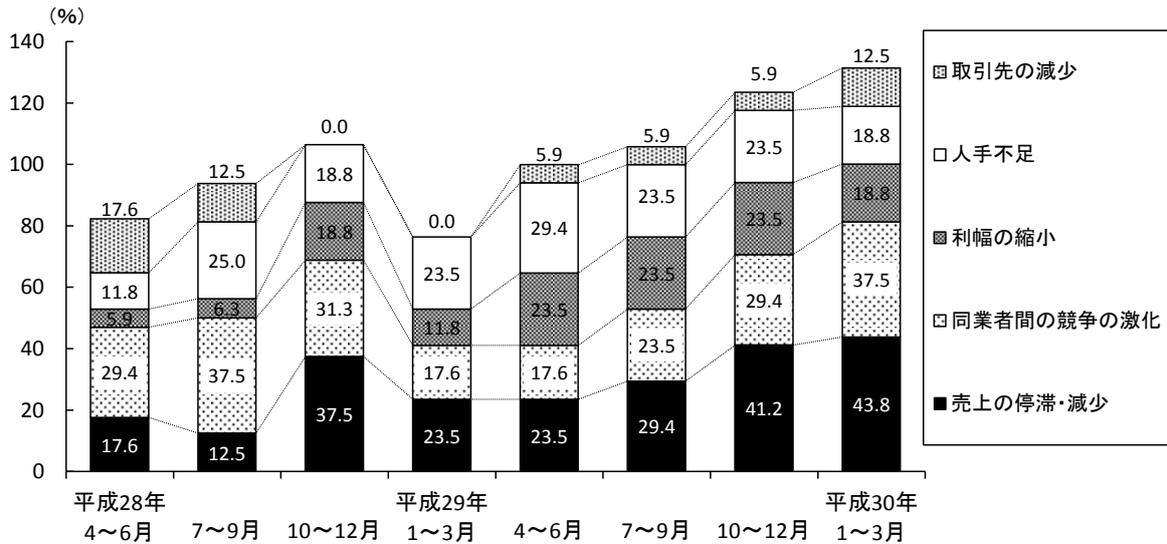


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

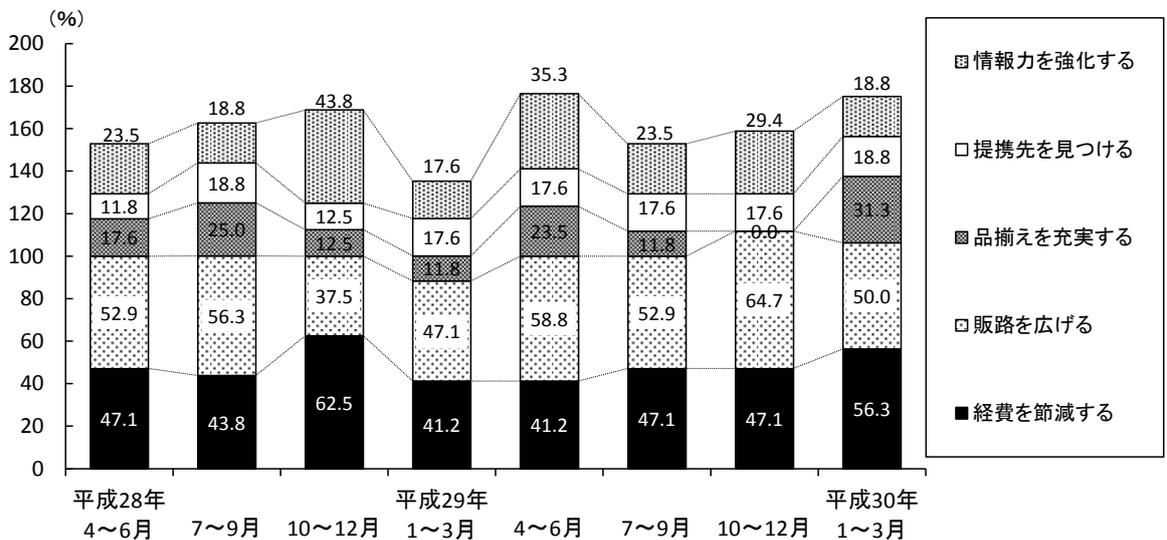


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
人手不足	29.4 %	売上の停滞・減少	29.4 %	売上の停滞・減少	41.2 %	売上の停滞・減少	43.8 %
売上の停滞・減少	23.5 %	人手不足		同業者間の競争の激化	29.4 %	同業者間の競争の激化	37.5 %
利幅の縮小		利幅の縮小	23.5 %	人手不足	23.5 %	利幅の縮小	18.8 %
同業者間の競争の激化	17.6 %	同業者間の競争の激化		利幅の縮小		人手不足	
輸入品との競争の激化		輸入品との競争の激化	11.8 %	天候の不順	17.6 %	取引先の減少	12.5 %
		天候の不順				輸入品との競争の激化	

重点経営施策

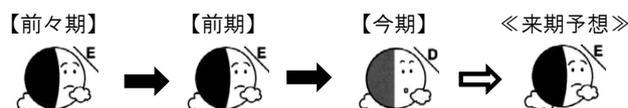
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
販路を広げる	58.8 %	販路を広げる	52.9 %	販路を広げる	64.7 %	経費を節減する	56.3 %
経費を節減する	41.2 %	経費を節減する	47.1 %	経費を節減する	47.1 %	販路を広げる	50.0 %
情報力を強化する	35.3 %	情報力を強化する	23.5 %	情報力を強化する	29.4 %	品揃えを充実する	31.3 %
品揃えを充実する	23.5 %	提携先を見つける	17.6 %	提携先を見つける	17.6 %	提携先を見つける	
提携先を見つける	17.6 %	品揃えを充実する		人材を確保する	11.8 %	情報力を強化する	18.8 %
		取引先を支援する	11.8 %				
		教育訓練を強化する					

小 売 業



業 況

業況 ($\Delta 28.2 \rightarrow \Delta 23.9 \rightarrow \Delta 16.6$) は厳しさが大きく和らいだ。業種別で見ると、「飲食料品」 ($\Delta 4.8 \rightarrow 4.3 \rightarrow 5.9$) は前期同様の好感感が続き、「衣服、呉服、身の回り品」 ($\Delta 54.3 \rightarrow \Delta 38.9 \rightarrow \Delta 11.8$) は厳しさが極端に和らぎ、「飲食店」 ($\Delta 28.9 \rightarrow \Delta 39.9 \rightarrow \Delta 38.7$) は前期同様の低調感が続いた。

売上額 ・ 収益

売上額 ($\Delta 14.4 \rightarrow \Delta 14.1 \rightarrow \Delta 9.8$) は減少がやや弱まり、収益 ($\Delta 16.5 \rightarrow \Delta 14.0 \rightarrow \Delta 13.2$) は前期同様の減益幅で推移した。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 ($3.2 \rightarrow \Delta 0.4 \rightarrow \Delta 0.5$) は横這いで推移し、仕入価格 ($14.0 \rightarrow 15.1 \rightarrow 16.0$) は前期同様の上昇が続いた。

在庫 ($5.8 \rightarrow 4.0 \rightarrow 16.1$) は過剰感が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 13.1 \rightarrow \Delta 8.8 \rightarrow \Delta 6.0$) は窮屈感がわずかに緩和した、借入難易度 ($\Delta 15.7 \rightarrow \Delta 20.0 \rightarrow \Delta 9.4$) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ($4.7\% \rightarrow 2.7\% \rightarrow 2.6\%$) は前期より0.1ポイント減の2.6%であった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」 (41.0%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」 (25.6%)、「利幅の縮小」 (20.5%)、「商店街の集客力の低下」 (17.9%)、「仕入先からの値上げ要請」「同業者間の競争の激化」 (各12.8%) の順となった。

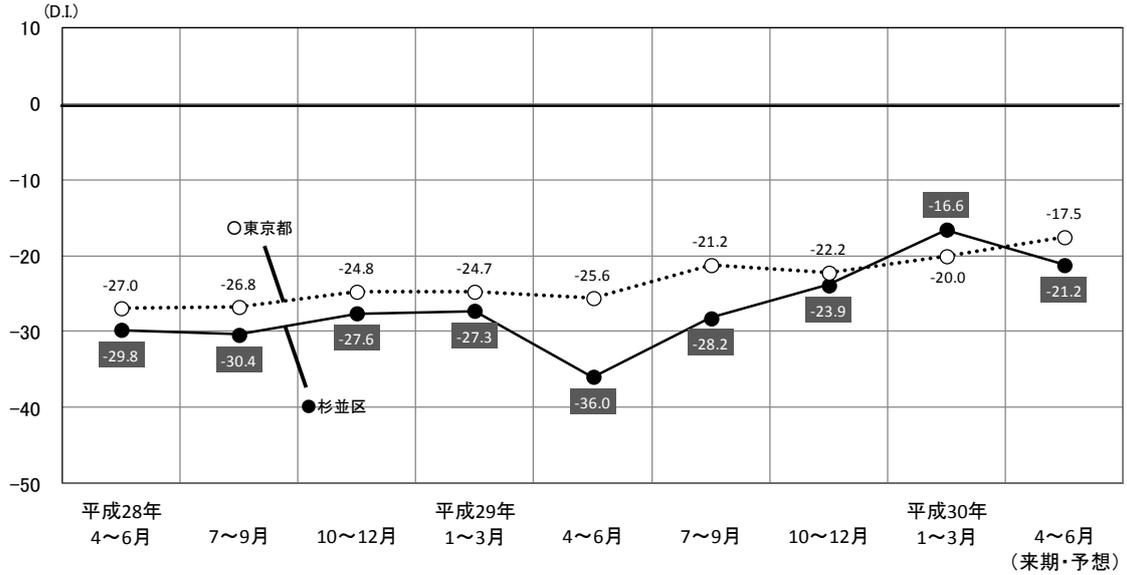
重点経営施策では、「品揃えを改善する」 (38.5%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」 (23.1%)、「商店街事業を活性化させる」 (20.5%)、「宣伝・広告を強化する」 (17.9%) 「売れ筋商品を取り扱う」 (15.4%) の順となった。

来 期 の 見 通 し

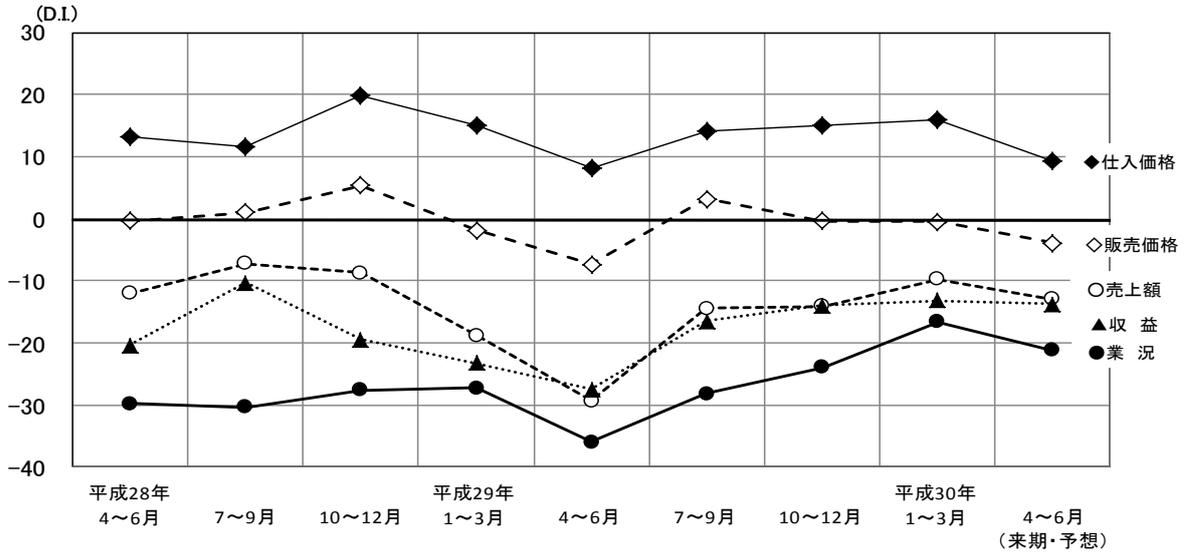
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 21.2$ 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 ($\Delta 13.0$ 予想) は減少幅がやや拡大し、収益 ($\Delta 13.8$ 予想) は今期同様の減益幅で推移すると見込まれている。

価格面では、販売価格 ($\Delta 3.9$ 予想) は下降がやや強まり、仕入価格 (9.3 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

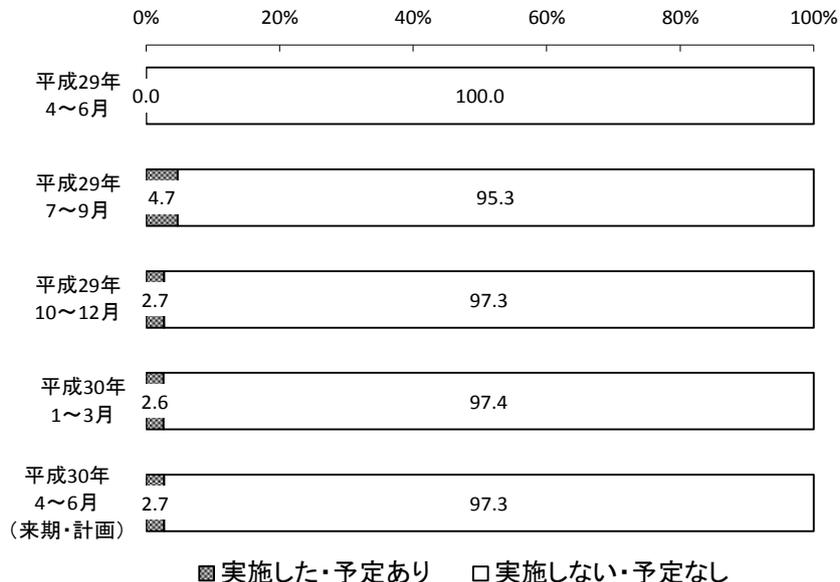
【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

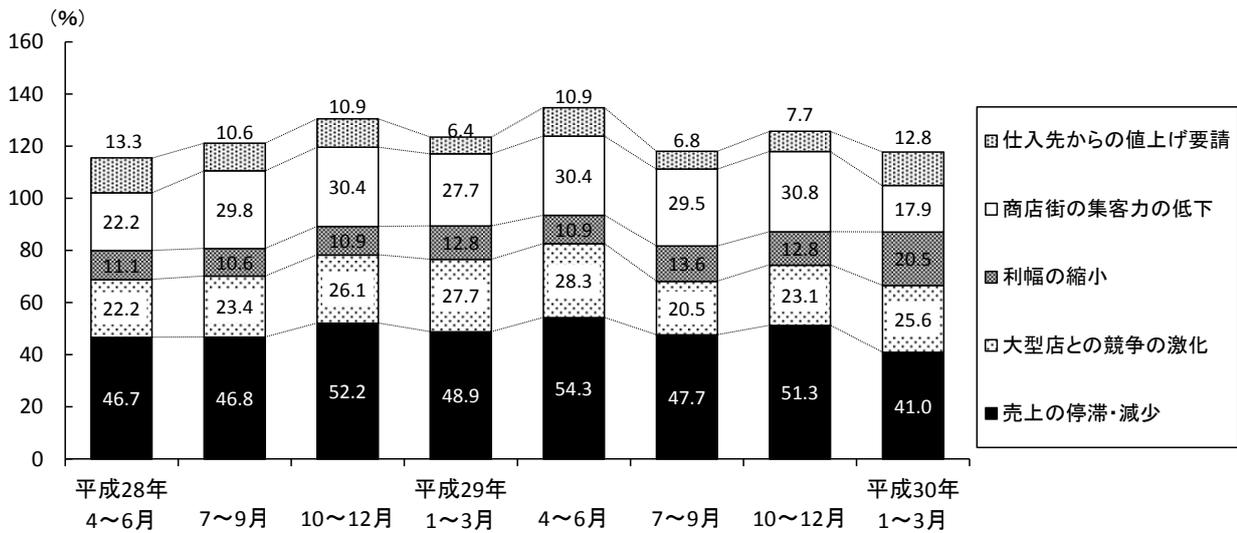


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

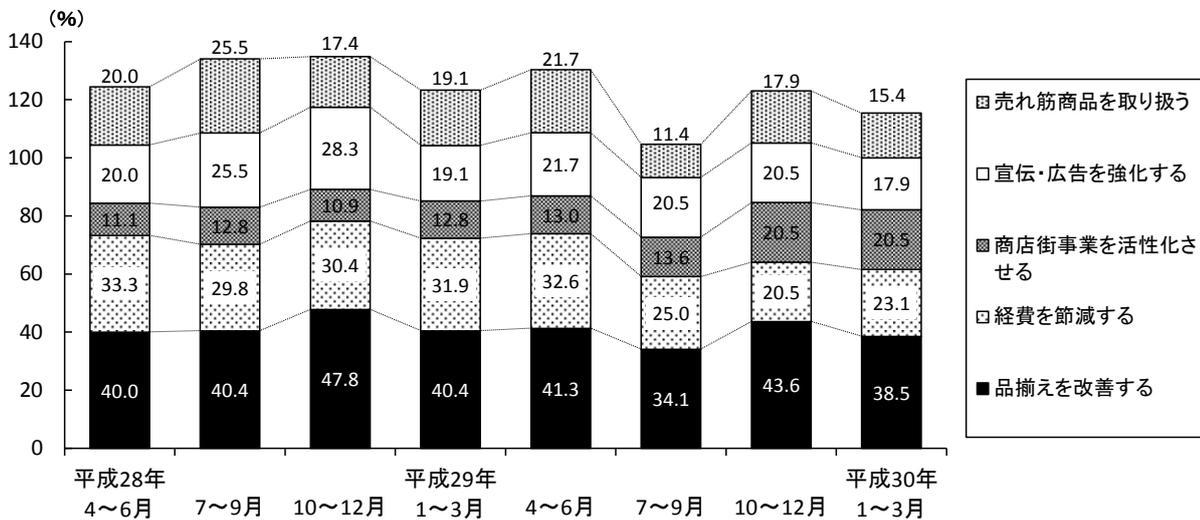


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
売上の停滞・減少	54.3 %	売上の停滞・減少	47.7 %	売上の停滞・減少	51.3 %	売上の停滞・減少	41.0 %
商店街の集客力の低下	30.4 %	商店街の集客力の低下	29.5 %	商店街の集客力の低下	30.8 %	大型店との競争の激化	25.6 %
大型店との競争の激化	28.3 %	大型店との競争の激化	20.5 %	大型店との競争の激化	23.1 %	利幅の縮小	20.5 %
同業者間の競争の激化	19.6 %	同業者間の競争の激化	18.2 %	同業者間の競争の激化	15.4 %	商店街の集客力の低下	17.9 %
利幅の縮小	10.9 %	利幅の縮小	13.6 %	利幅の縮小	12.8 %	仕入先からの値上げ要請	12.8 %
仕入先からの値上げ要請	10.9 %					同業者間の競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
品揃えを改善する	41.3 %	品揃えを改善する	34.1 %	品揃えを改善する	43.6 %	品揃えを改善する	38.5 %
経費を節減する	32.6 %	経費を節減する	25.0 %	経費を節減する	20.5 %	経費を節減する	23.1 %
宣伝・広告を強化する	21.7 %	宣伝・広告を強化する	20.5 %	宣伝・広告を強化する	20.5 %	商店街事業を活性化させる	20.5 %
売れ筋商品を取り扱う	21.7 %	商店街事業を活性化させる	13.6 %	商店街事業を活性化させる	17.9 %	宣伝・広告を強化する	17.9 %
商店街事業を活性化させる	13.0 %	売れ筋商品を取り扱う	11.4 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	売れ筋商品を取り扱う	15.4 %

業種別動向

●衣服、呉服、身の回り品●

業況（△54.3→△38.9→△11.8）は厳しさが極端に和らぎ、売上額（△31.6→△14.0→△6.0）、収益（△23.3→△13.0→△2.1）はともに大きく持ち直した。販売価格（△8.4→△0.7→9.0）は大きく上昇に転じ、仕入価格（△6.9→9.5→10.7）は前期同様の上昇が続いた。

来期の見通しについて、業況（△25.2予想）は再び低調感が大きく強まると予想されている。売上額（△16.3予想）、収益（△13.6予想）はともに減少・減益がかなり強まると見込まれている。販売価格（△4.6予想）、仕入価格（△0.8予想）はともに上昇から下降に大きく転じる見通しである。

●飲食料品●

業況（△4.8→4.3→5.9）は前期同様の良好感が続き、売上額（5.7→8.5→10.0）は前期同様の増加幅で推移したが、収益（△0.1→12.3→5.3）は増益傾向が大きく失速した。販売価格（13.8→13.0→6.5）、仕入価格（22.2→30.5→20.9）はともに上昇が大きく弱まった。

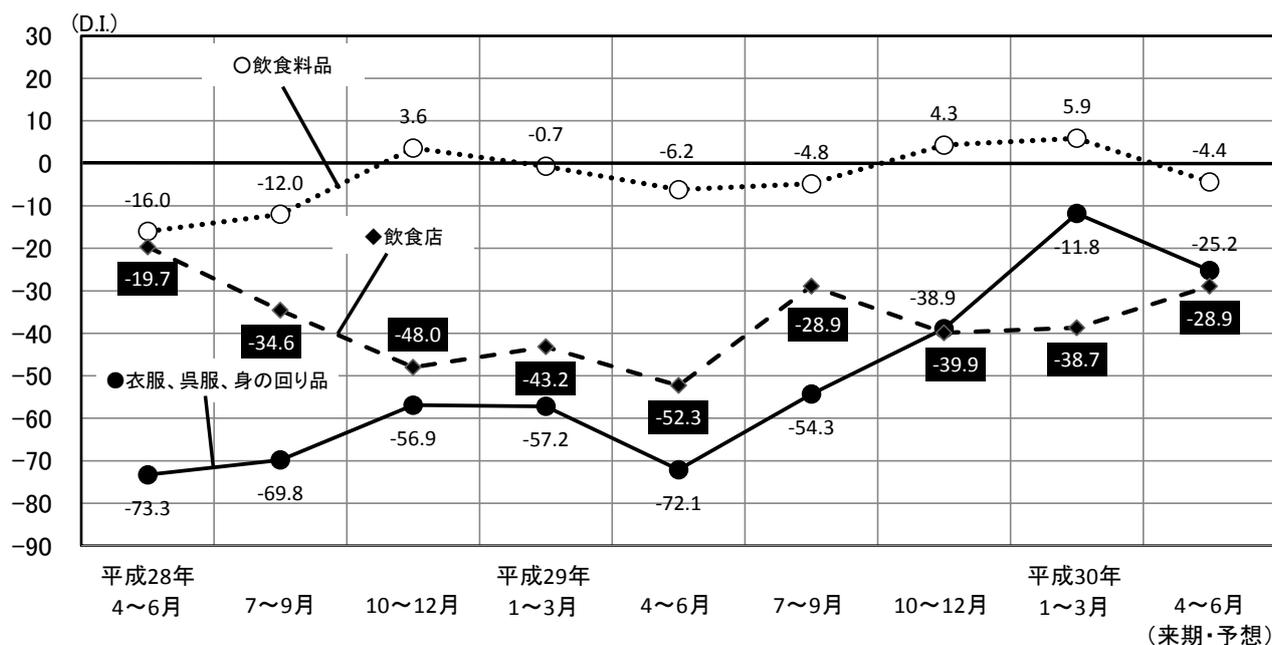
来期の見通しについて、業況（△4.4予想）は大きく悪化に転じると予想されている。売上額（4.0予想）は増加がかなり弱まる一方、収益（8.7予想）は増益傾向をやや強めると見込まれている。販売価格（△0.8予想）は上昇から下降に転じ、仕入価格（8.8予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

●飲食店●

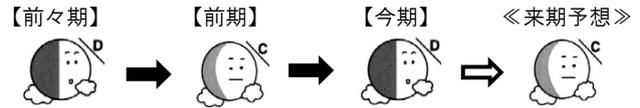
業況（△28.9→△39.9→△38.7）は前期同様の低調感が続いたが、売上額（△14.5→△25.8→△19.3）、収益（△20.7→△36.8→△24.0）はともに大きく改善した。販売価格（8.0→△7.9→△12.6）は下降がやや強まり、仕入価格（28.6→13.4→15.2）は前期同様の上昇幅で推移した。

来期の見通しについて、業況（△28.9予想）は厳しさが大きく和らぐと予想されている。売上額（△11.8予想）は減少幅がかなり縮小する一方、収益（△23.7予想）は今期同様の減益幅で推移すると見込まれている。販売価格（△8.4予想）は下降が多少弱まり、仕入価格（16.3予想）は今期同様の上昇が続く見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 ($\Delta 6.8 \rightarrow 1.0 \rightarrow \Delta 11.9$) は大きく悪化に転じた。業種別で見ると、「自動車整備業、駐車場業」($\Delta 3.2 \rightarrow 4.3 \rightarrow \Delta 5.7$) は悪化幅が拡大し、「洗濯、理容、美容業」($\Delta 30.0 \rightarrow \Delta 22.9 \rightarrow \Delta 34.4$) は低調感がかなり強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 ($6.9 \rightarrow 10.6 \rightarrow \Delta 9.9$) は増加から減少に極端に転じ、収益 ($\Delta 11.4 \rightarrow \Delta 2.8 \rightarrow \Delta 20.1$) は減益が大きく強まった。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 ($\Delta 1.3 \rightarrow 4.2 \rightarrow \Delta 3.3$) は上昇から下降に大きく転じ、材料価格 ($8.7 \rightarrow 6.7 \rightarrow 18.2$) は上昇がかなり強まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ($\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 6.0 \rightarrow \Delta 7.1$) は前期同様の窮屈感で推移し、借入難易度 ($6.2 \rightarrow 18.2 \rightarrow 3.2$) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業 ($7.3\% \rightarrow 7.7\% \rightarrow 5.1\%$) は前期より2.6ポイント減の5.1%であった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(41.0%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(33.3%)、「人手不足」(28.2%)、「人件費の増加」(17.9%)、「大企業との競争の激化」(10.3%) の順となった。

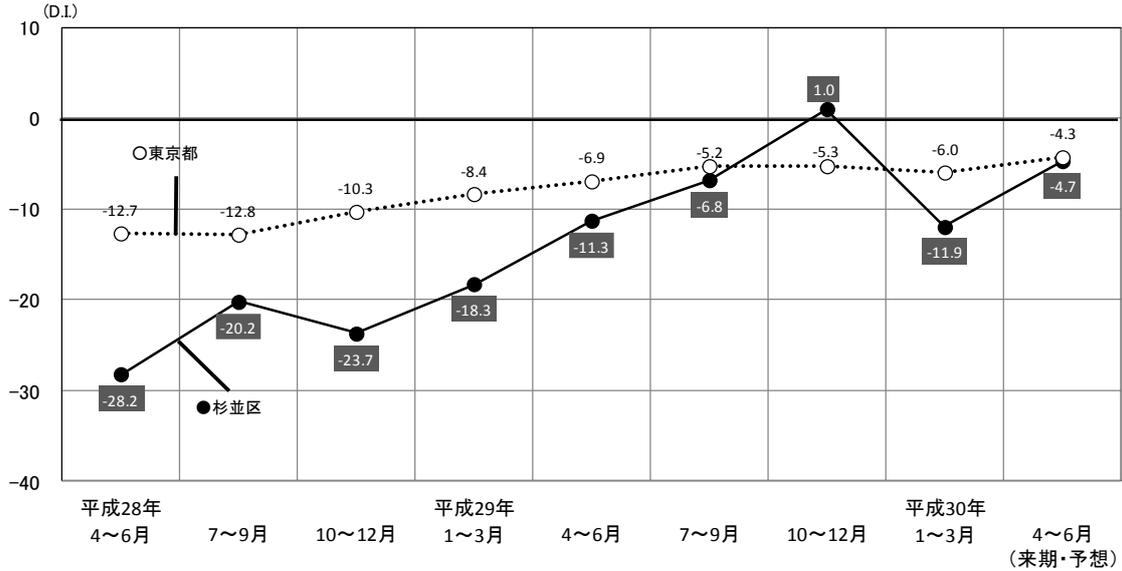
重点経営施策では、「販路を広げる」(33.3%) が今期も最多となり、以下、「経費を削減する」(30.8%)、「人材を確保する」(23.1%)、「宣伝・広告を強化する」(15.4%)、「教育訓練を強化する」「技術力を強化する」(各10.3%) の順であった。

来期の見通し

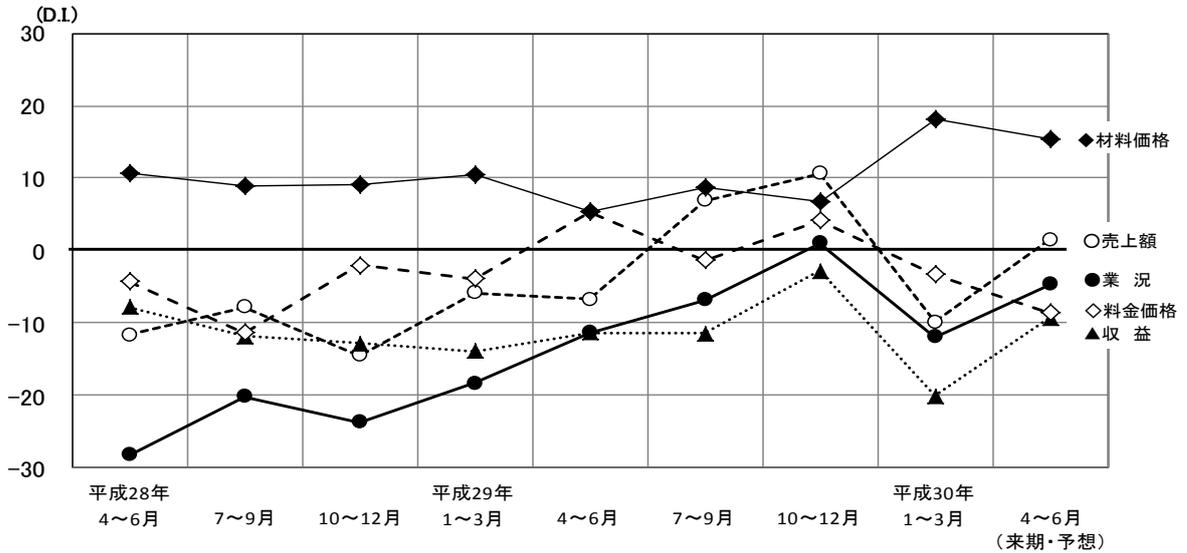
来期の見通しについて、業況 ($\Delta 4.7$ 予想) は厳しさがかなり和らぐと予想されている。売上額 (1.5予想) は増加に転じ、収益 ($\Delta 9.3$ 予想) は大きく改善すると見込まれている。

価格面では、料金価格 ($\Delta 8.6$ 予想) は下降が幾分強まるが、材料価格 (15.3予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

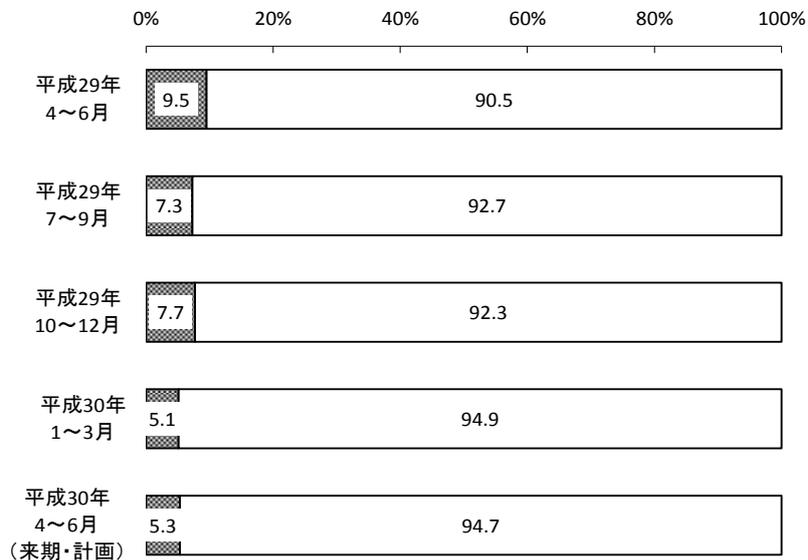
【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測



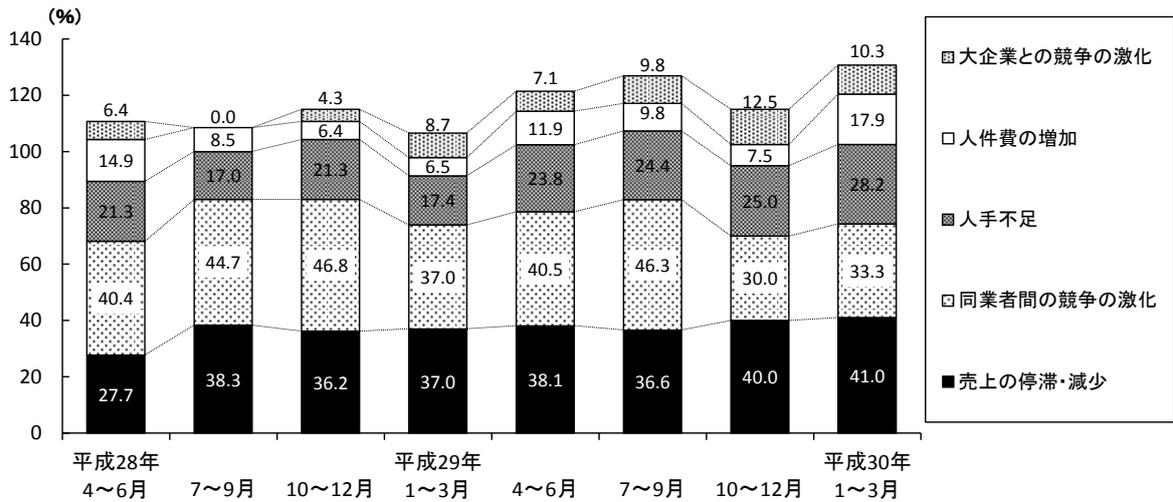
設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

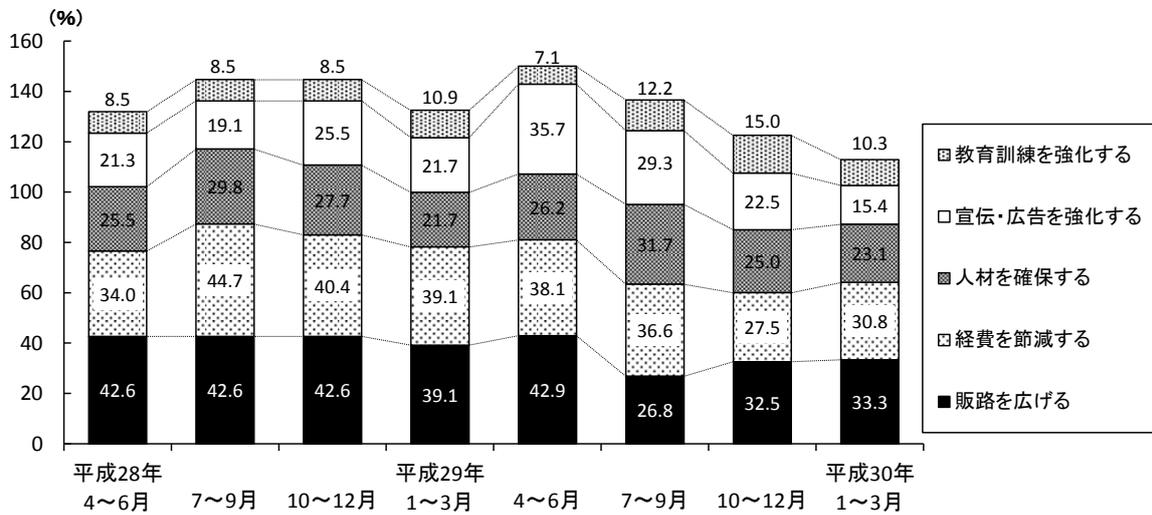


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
同業者間の競争の激化	40.5 %	同業者間の競争の激化	46.3 %	売上の停滞・減少	40.0 %	売上の停滞・減少	41.0 %
売上の停滞・減少	38.1 %	売上の停滞・減少	36.6 %	同業者間の競争の激化	30.0 %	同業者間の競争の激化	33.3 %
人手不足	23.8 %	人手不足	24.4 %	人手不足	25.0 %	人手不足	28.2 %
人件費の増加	11.9 %	人件費の増加		大企業との競争の激化	12.5 %	人件費の増加	17.9 %
利幅の縮小	9.5 %	取引先の減少	9.8 %	利幅の縮小	10.0 %	大企業との競争の激化	10.3 %
取引先の減少		大企業との競争の激化					

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
販路を広げる	42.9 %	経費を節減する	36.6 %	販路を広げる	32.5 %	販路を広げる	33.3 %
経費を節減する	38.1 %	人材を確保する	31.7 %	経費を節減する	27.5 %	経費を節減する	30.8 %
宣伝・広告を強化する	35.7 %	宣伝・広告を強化する	29.3 %	人材を確保する	25.0 %	人材を確保する	23.1 %
人材を確保する	26.2 %	販路を広げる	26.8 %	宣伝・広告を強化する	22.5 %	宣伝・広告を強化する	15.4 %
教育訓練を強化する 労働条件を改善する	7.1 %	教育訓練を強化する	12.2 %	教育訓練を強化する	15.0 %	教育訓練を強化する 技術力を強化する	10.3 %

業種別動向

●洗濯、理容、美容業●

業況（△30.0→△22.9→△34.4）は低調感がかなり強まった。売上額（△11.1→△21.2→△30.2）は減少幅が大きく拡大し、収益（△30.7→△16.8→△37.9）も減益を極端に強めた。料金価格（1.0→10.5→△1.1）は上昇から下降に大きく転じる一方、材料価格（0.9→4.8→14.9）は上昇が大きく強まった。

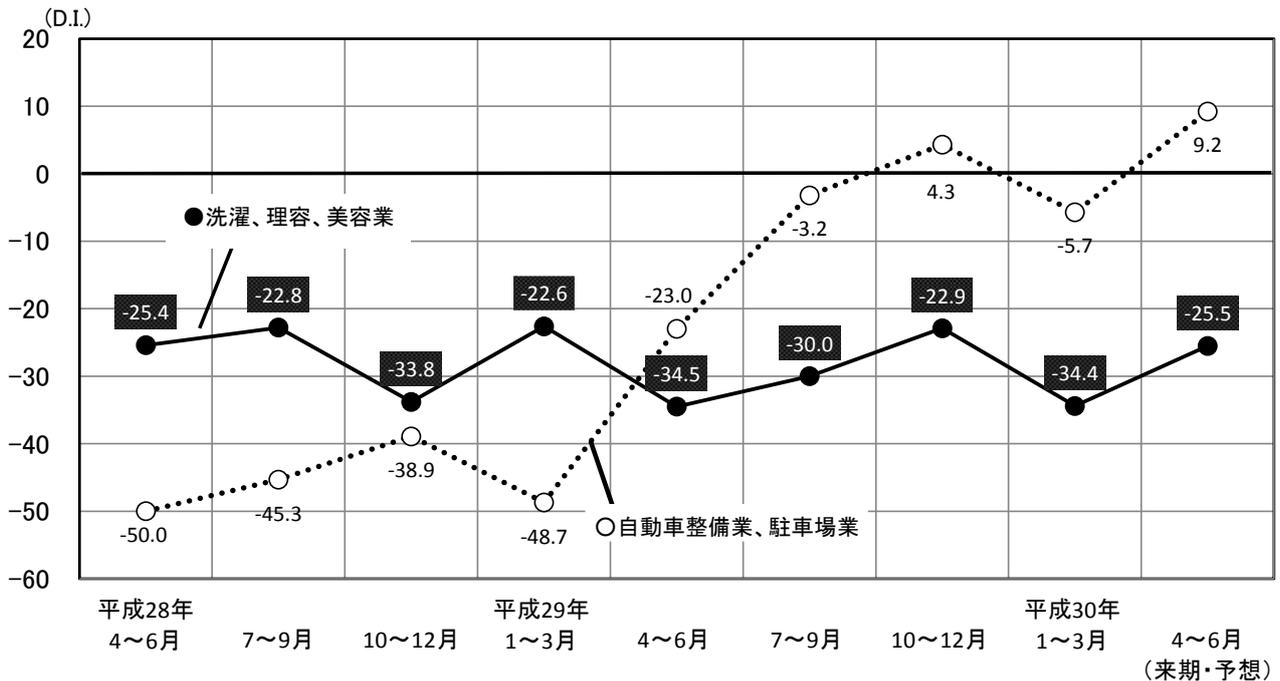
来期の見通しについて、業況（△25.5予想）は厳しさがかなり和らぐと予想され、売上額（△19.8予想）、収益（△26.6予想）も大きく持ち直すと思込まれている。料金価格（△6.9予想）は下降が幾分強まり、材料価格（9.4予想）は上昇が多少弱まる見通しである。

●自動車整備業、駐車場業●

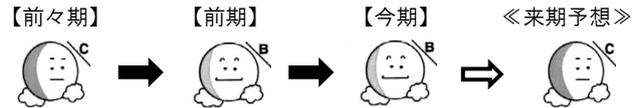
業況（△3.2→4.3→△5.7）は悪化に大きく転じ、売上額（21.8→45.5→△8.9）、収益（27.8→33.8→△12.6）はともに増加から減少に極端に転じた。料金価格（△3.4→1.6→△4.3）は上昇から下降に転じ、材料価格（△1.8→4.4→8.1）は上昇が多少強まった。

来期の見通しについて、業況（9.2予想）は大きく好転すると予想され、売上額（20.2予想）、収益（25.8予想）もともに増加に極端に転じると見込まれている。料金価格（△22.6予想）は下降が大きく強まり、材料価格（3.4予想）は上昇がやや弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (2.0→10.5→12.3) は前期同様の良好感が続いた。

売上額・収益・受注残

売上額 (7.9→2.6→25.0) は増加幅が極端に拡大し、受注残 (8.8→6.0→18.8) は増加が大きく強まったが、収益 (0.1→3.0→0.0) は増益傾向がやや弱まった。

請負・材料価格動向

請負価格 (15.3→6.2→5.8) は前期同様の上昇が続き、材料価格 (31.8→36.9→48.1) は上昇が大きく強まった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ($\Delta 5.6 \rightarrow \Delta 11.3 \rightarrow \Delta 5.0$) は窮屈感が大きく緩和したが、借入難易度 ($\Delta 7.4 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 7.7$) は厳しさがかなり強まった。

設備投資を「実施した」企業 (15.4%→19.2%→18.5%) は前期より0.7ポイント減少し18.5%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(37.0%)が最多となり、以下、「材料価格の上昇」「同業者間の競争の激化」(各29.6%)、「下請の確保難」(25.9%)、「利幅の縮小」(18.5%)の順となった。

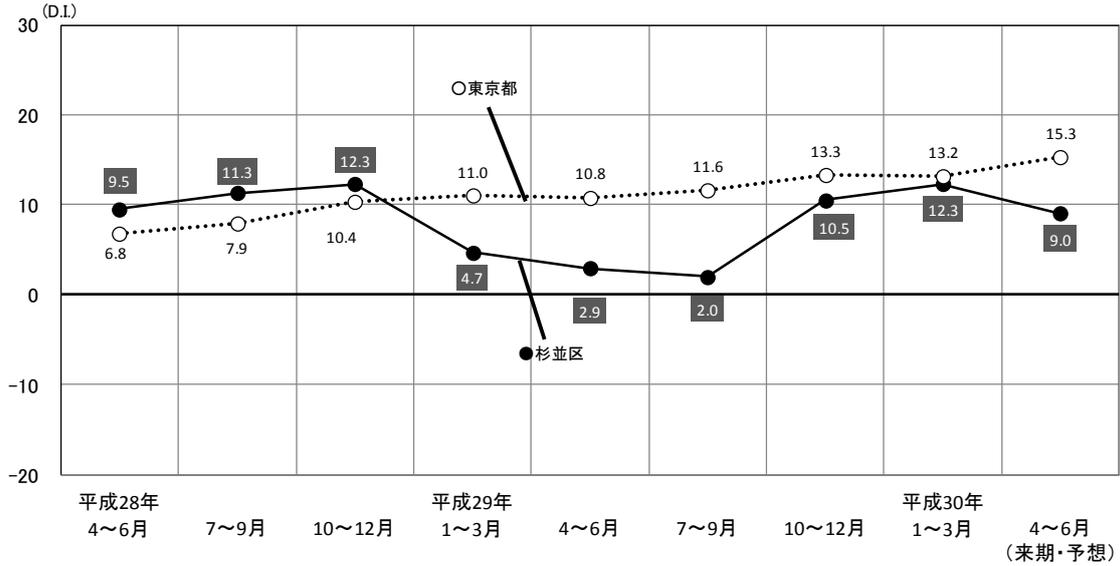
重点経営施策では、「経費を節減する」(48.1%)が最多となり、以下、「人材を確保する」「販路を広げる」(各40.7%)、「技術力を高める」(33.3%)、「情報力を強化する」(14.8%)の順となった。

来期の見通し

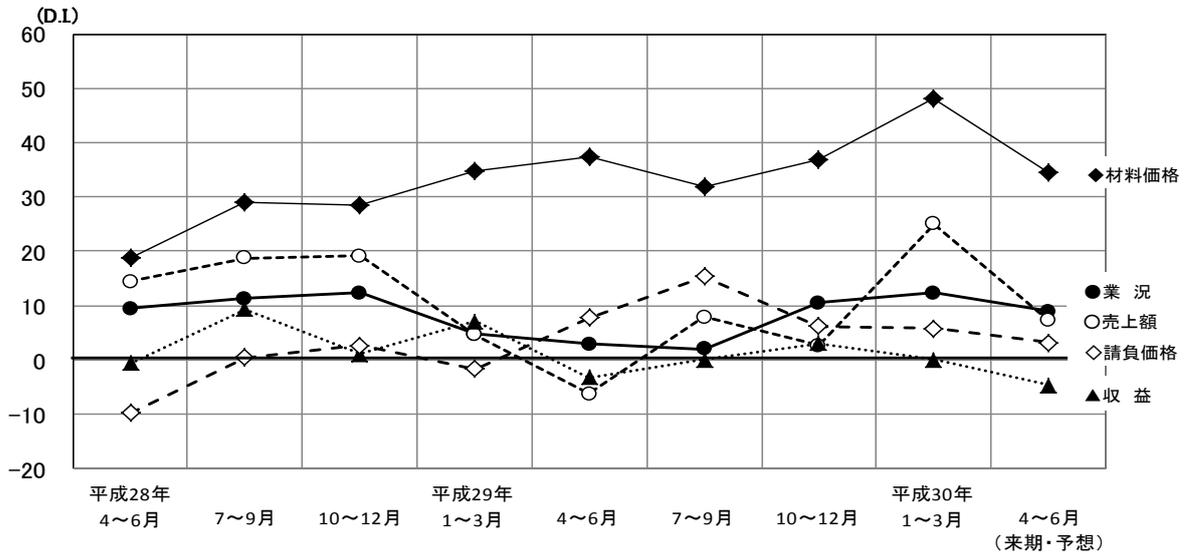
来期の見通しについて、業況 (9.0予想) は好調感がやや後退すると予想されている。売上額 (7.2予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 ($\Delta 4.6$ 予想) は減益が多少強まると見込まれている。

価格面では、請負価格 (3.2予想) は上昇がやや弱まり、材料価格 (34.6予想) は上昇が大幅に弱まる見通しである。

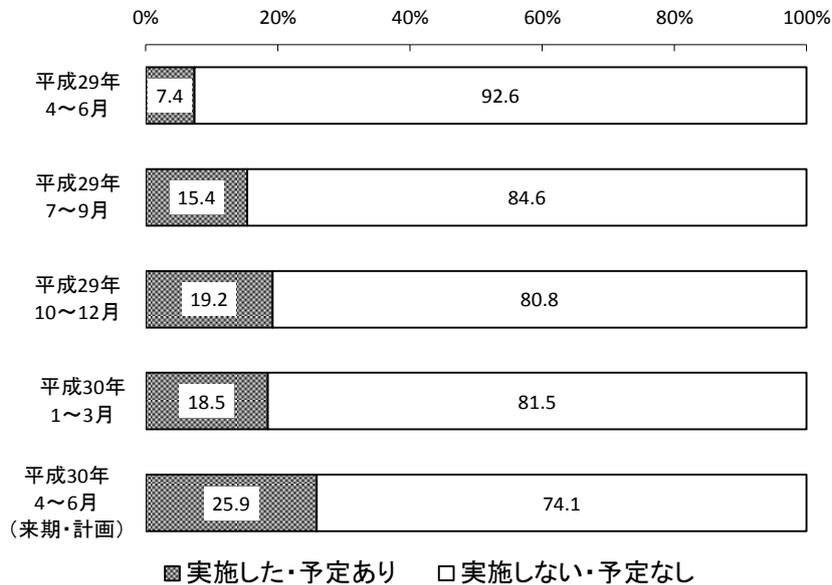
【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

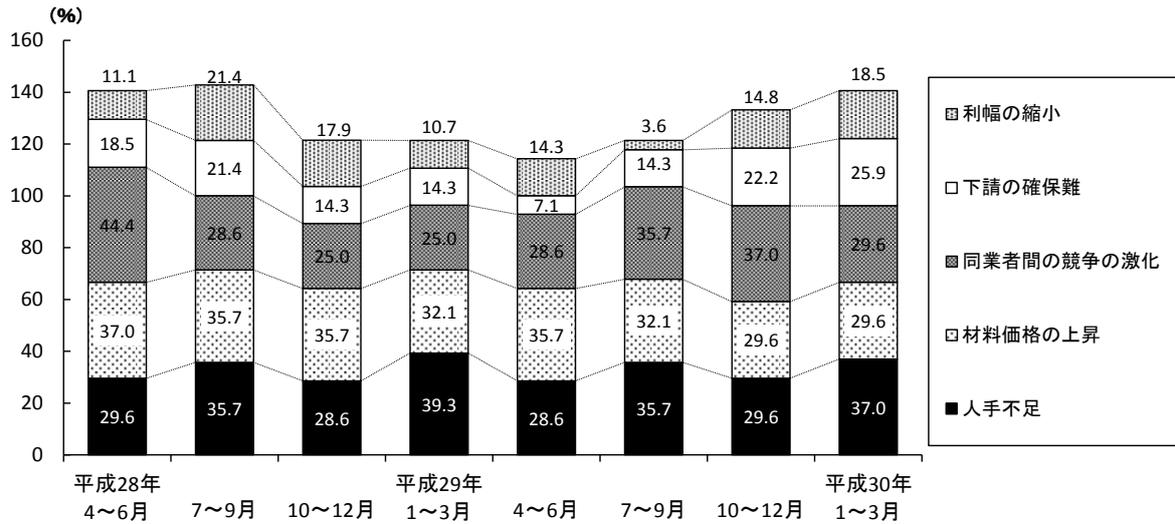


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

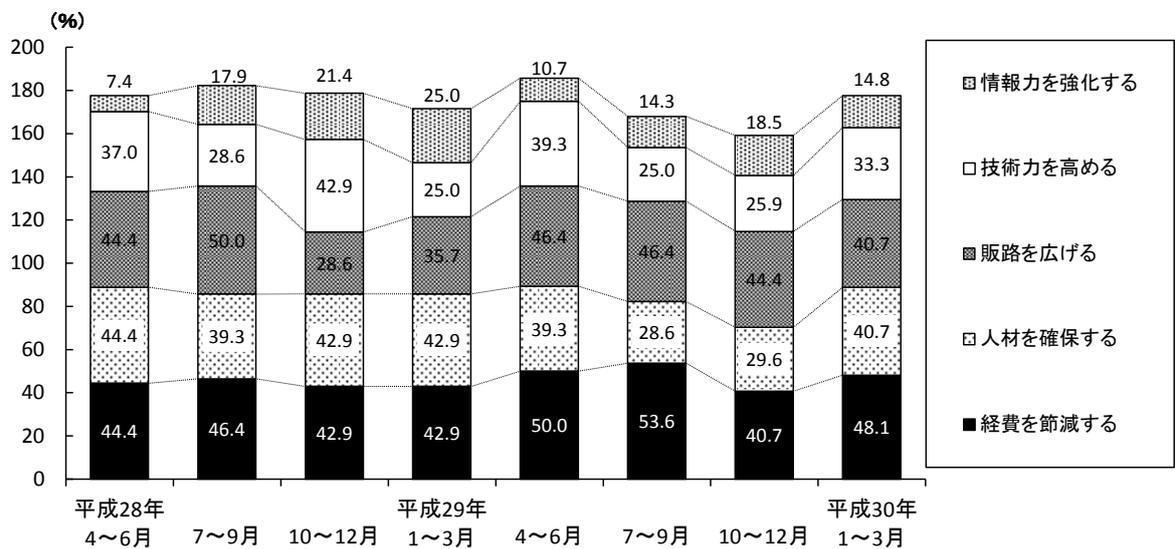


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
材料価格の上昇	35.7 %	人手不足	35.7 %	同業者間の競争の激化	37.0 %	人手不足	37.0 %
売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化		人手不足	29.6 %	材料価格の上昇	29.6 %
人手不足	28.6 %	材料価格の上昇	32.1 %	材料価格の上昇	25.9 %	同業者間の競争の激化	25.9 %
同業者間の競争の激化		売上の停滞・減少	21.4 %	売上の停滞・減少	22.2 %	下請の確保難	18.5 %
人件費の増加	17.9 %	下請の確保難	14.3 %	下請の確保難		利幅の縮小	

重点経営施策

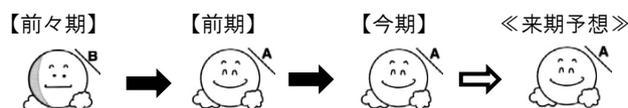
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	53.6 %	販路を広げる	44.4 %	経費を節減する	48.1 %
販路を広げる	46.4 %	販路を広げる	46.4 %	経費を節減する	40.7 %	人材を確保する	40.7 %
技術力を高める	39.3 %	人材を確保する	28.6 %	人材を確保する	29.6 %	販路を広げる	40.7 %
人材を確保する	39.3 %	技術力を高める	25.0 %	技術力を高める	25.9 %	技術力を高める	33.3 %
情報力を強化する 労働条件を改善する	10.7 %	情報力を強化する	14.3 %	情報力を強化する	18.5 %	情報力を強化する	14.8 %

不動産業



業況

業況 (6.3→13.0→13.5) は前期同様の良好感が続いた。

売上額 ・ 収益

売上額 (10.0→10.3→17.4)、収益 (15.9→9.4→16.9) はともに増加傾向を大きく強めた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (10.6→7.2→7.7)、仕入価格 (26.0→19.3→20.9) はともに前期同様の上昇幅で推移した。
在庫 (Δ 10.6→ Δ 7.0→ Δ 8.3) は前期同様の不足感が続いた。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (Δ 5.2→ Δ 3.8→1.2) は多少容易となり、借入難易度 (Δ 5.3→5.6→11.8) は容易さが大きく増した。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(66.7%) が今期も引き続き最多となり、以下、「商品物件の不足」(44.4%)、「利幅の縮小」(33.3%)、「人件費の増加」(22.2%)、「商品物件の高騰」「売上の停滞・減少」「大手企業との競争の激化」(各16.7%) の順となった。

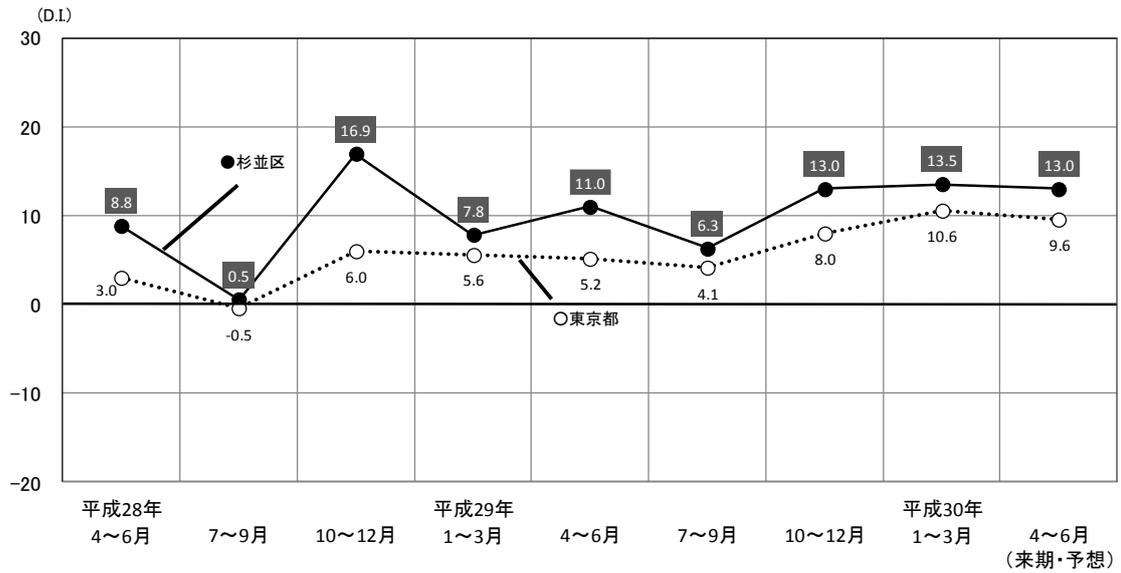
重点経営施策では、「情報力を強化する」(66.7%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(44.4%)、「宣伝・広告を強化する」(33.3%)、「販路を広げる」(22.2%)、「人材を確保する」「提携先を見つける」(各11.1%) の順であった。

来期の見通し

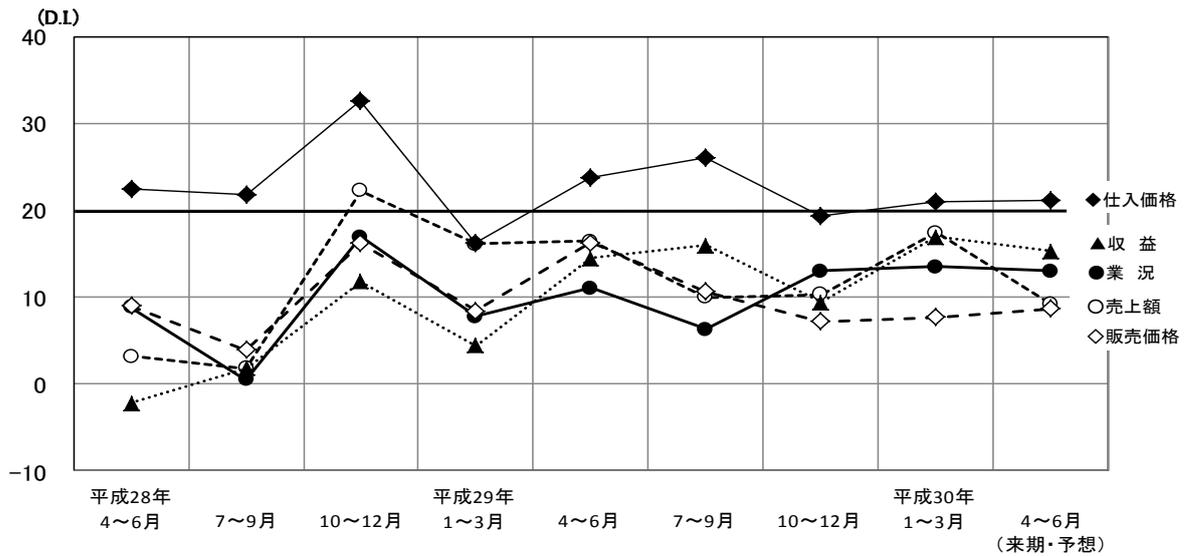
来期の見通しについて、業況 (13.0予想) は今期同様の良好感で推移すると予想されている。収益 (15.3予想) は今期同様の増益幅で推移するものの、売上額 (9.2予想) は大きく伸び悩むと見込まれている。

価格面では、販売価格 (8.7予想)、仕入価格 (21.2予想) はともに今期同様の上昇幅で推移する見通しである。

【不動産業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

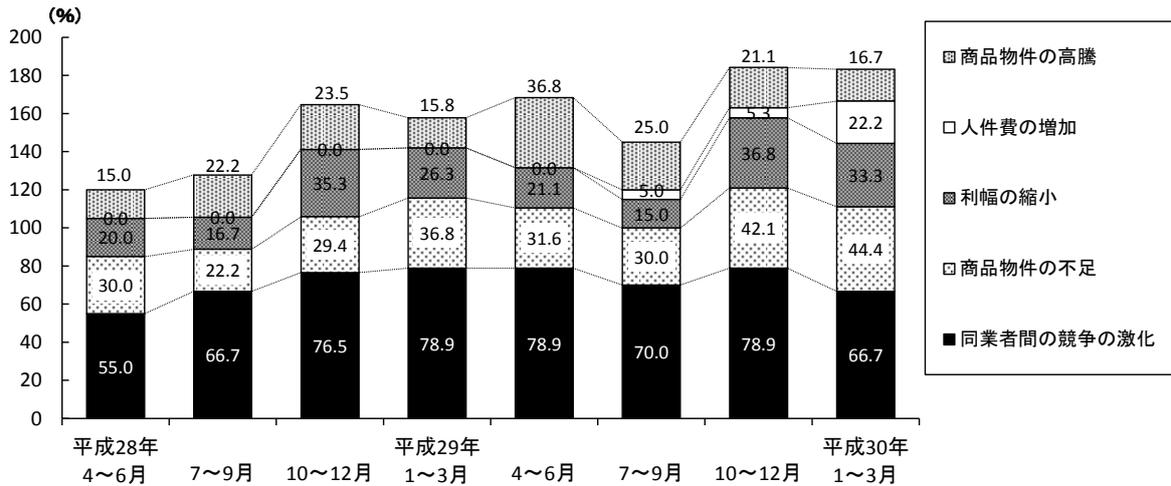


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

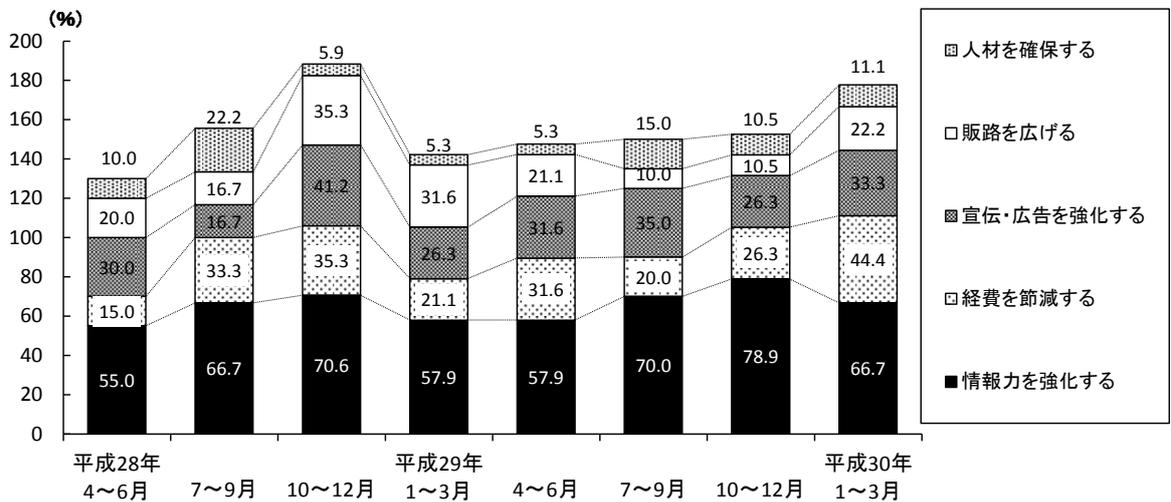


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
同業者間の競争の激化	78.9 %	同業者間の競争の激化	70.0 %	同業者間の競争の激化	78.9 %	同業者間の競争の激化	66.7 %
商品物件の高騰	36.8 %	商品物件の不足	30.0 %	商品物件の不足	42.1 %	商品物件の不足	44.4 %
商品物件の不足	31.6 %	商品物件の高騰	25.0 %	利幅の縮小	36.8 %	利幅の縮小	33.3 %
利幅の縮小	21.1 %	利幅の縮小	15.0 %	商品物件の高騰	21.1 %	人件費の増加	22.2 %
大手企業との競争の激化		大手企業との競争の激化		売上の停滞・減少	15.8 %	売上の停滞・減少	16.7 %
				大手企業との競争の激化		大手企業との競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

29年4~6月期		29年7~9月期		29年10~12月期		30年1~3月期	
情報力を強化する	57.9 %	情報力を強化する	70.0 %	情報力を強化する	78.9 %	情報力を強化する	66.7 %
経費を節減する	31.6 %	宣伝・広告を強化する	35.0 %	宣伝・広告を強化する	26.3 %	経費を節減する	44.4 %
宣伝・広告を強化する	21.1 %	経費を節減する	20.0 %	経費を節減する	26.3 %	宣伝・広告を強化する	33.3 %
販路を広げる		不動産の有効活用を図る	15.0 %	不動産の有効活用を図る	10.5 %	販路を広げる	22.2 %
不動産の有効活用を図る		人材を確保する		人材を確保する		人材を確保する	
				販路を広げる		提携先を見つける	11.1 %

卸売業

- ・固定取引先からの受注増加により売上は昨年比倍増している。役員補佐・経理含めて人員増員を検討している。

(セメント等建築資材 3名)

- ・新製品を卸す為取引先を見つけるのが大変。安定した売上があるので事業の心配はしていない。

(縫製製品 11名)

- ・従業員確保・若手スタッフ人材育成に苦労している。現状の役員・スタッフにより売上を維持している。

(表具 6名)

小売業

- ・客単価の上がるサービスの提供が課題。

(寿司 9名)

- ・電子書籍の台頭による売上の減少が顕著に表れており、業況は厳しい。

(書店 5名)

- ・女性客、若年層を中心に地元固定客を有している。売上増加に伴う収益と財務改善に外部から経営指導を受けている。

(パン 4名)

サービス業

- ・同業他社との競合があり、業況は厳しい。人材確保・育成が急務である。

(婦人服型紙設計・製作 5名)

- ・年明け1~2月は天候・インフルエンザ等によりキャンセルが多く、売上が減少した。

(エステサロン 2名)

建設業

- ・工事受注に波があり、大口受注引き受けに対して外注先、人材確保(パート・アルバイト)が難しい。

(内装工事 7名)

不動産業

- ・デッドストックを持ちすぎないように営業活動に努めている。

(建売 5名)

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(平成30年3月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,110社	5,910社	10,020社	99.3%
うち大企業	1,013社	920社	1,933社	99.6%
中堅企業	1,064社	1,753社	2,817社	98.9%
中小企業	2,033社	3,237社	5,270社	99.4%
金融機関	—	—	210社	99.5%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(大企業・製造業) (円/ドル)

	平成29年度			平成30年度		
	上期	下期	修正率	上期	下期	修正率
2017年12月調査	110.18	110.70	109.66	—	—	—
2018年3月調査	110.67	110.95	110.40	109.66	109.63	109.68

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	平成29年12月調査		平成30年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	26	21	24	-2	20	-4
非製造業	25	20	23	-2	20	-3
全産業	26	21	23	-3	20	-3
中堅企業						
製造業	20	15	19	-1	14	-5
非製造業	20	14	21	1	16	-5
全産業	19	15	20	1	15	-5
中小企業						
製造業	15	11	15	0	12	-3
非製造業	9	4	10	1	5	-5
全産業	11	7	11	0	7	-4
全規模合計						
製造業	19	15	18	-1	15	-3
非製造業	15	9	15	0	11	-4
全産業	16	12	17	1	12	-5

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		平成29年度		平成30年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	4.7	0.5	1.4	—
	国内	3.9	0.0	1.5	—
	輸出	6.3	1.8	1.3	—
	非製造業	4.7	0.5	0.7	—
	全産業	4.7	0.5	1.0	—
中堅企業	製造業	3.9	-0.1	2.2	—
	非製造業	2.2	0.0	2.1	—
	全産業	2.6	-0.1	2.2	—
中小企業	製造業	2.6	0.5	1.1	—
	非製造業	1.5	0.7	0.0	—
	全産業	1.8	0.6	0.2	—
全規模合計	製造業	4.2	0.4	1.5	—
	非製造業	3.1	0.4	0.8	—
	全産業	3.5	0.4	1.0	—

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比(以下、同じ)。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		平成29年12月調査		平成30年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-13	-14	-9	4	-12	-3
	うち素材業種	-17	-18	-15	2	-16	-1
	加工業種	-9	-11	-6	3	-9	-3
	非製造業	-14	-17	-13	1	-16	-3
海外での製商品需給判断 (「需要超過」－「供給超過」)	製造業	-7	-7	-3	4	-4	-1
	うち素材業種	-11	-11	-7	4	-9	-2
	加工業種	-4	-4	0	4	-1	-1
製商品在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	10	△	8	-2	△	△
	うち素材業種	12	△	10	-2	△	△
	加工業種	7	△	7	0	△	△
製商品流通在庫水準判断 (「過大」－「不足」)	製造業	10	△	9	-1	△	△
	うち素材業種	15	△	13	-2	△	△
	加工業種	6	△	5	-1	△	△
販売価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	0	2	3	3	6	3
	うち素材業種	6	11	10	4	15	5
	加工業種	-6	-5	-3	3	-1	2
	非製造業	0	2	1	1	2	1
仕入価格判断 (「上昇」－「下落」)	製造業	32	37	39	7	42	3
	うち素材業種	37	41	44	7	46	2
	加工業種	30	34	36	6	38	2
	非製造業	24	27	24	0	28	4

杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：東京都産業労働局「東京の企業倒産状況」（株）東京商工リサーチ調べ

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		平成29年	平成29年	平成30年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	件数	11	16	4	-75.0%	-63.6%
	負債総額	689	1,200	237	-80.3%	-65.6%
東京都全体	件数	448	404	345	-14.6%	-23.0%
	負債総額	107,456	357,982	64,816	-81.9%	-39.7%

[業種別倒産概況]

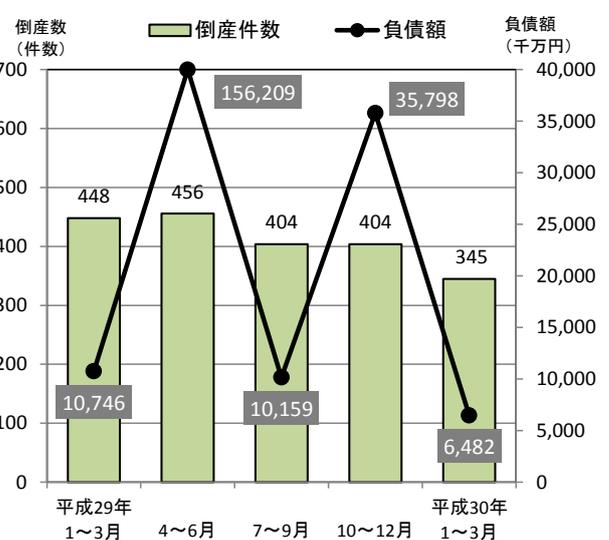
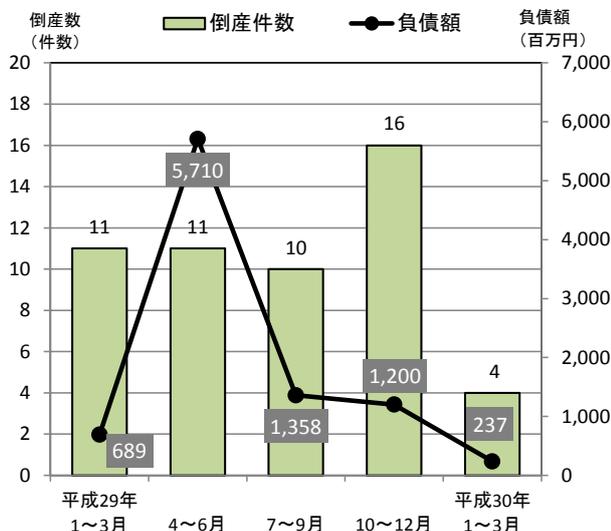
(単位:件) (対比率は伸び率)

		平成29年	平成29年	平成30年	前期比	前年同期比
		1~3月	10~12月	1~3月		
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	1	2	0	-100.0%	-100.0%
	小売業	1	3	0	-100.0%	-100.0%
	サービス業	5	3	1	-66.7%	-80.0%
	建設業	4	4	0	-100.0%	-100.0%
	不動産業	0	0	2	-	-
	情報通信業・運輸業	0	3	1	-66.7%	-
	宿泊業・飲食サービス業	0	1	0	-100.0%	-
	その他	0	0	0	-	-
	合計	11	16	4	-75.0%	-63.6%
東京都全体	製造業	42	21	34	61.9%	-19.0%
	卸売業	86	87	78	-10.3%	-9.3%
	小売業	41	39	34	-12.8%	-17.1%
	サービス業	102	91	61	-33.0%	-40.2%
	建設業	47	42	29	-31.0%	-38.3%
	不動産業	19	15	18	20.0%	-5.3%
	情報通信業・運輸業	54	55	53	-3.6%	-1.9%
	宿泊業・飲食サービス業	43	36	26	-27.8%	-39.5%
	その他	14	18	12	-33.3%	-14.3%
	合計	448	404	345	-14.6%	-23.0%

[倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



特別調査「経営者の健康管理と事業の継続について」

(平成 30 年 3 月上旬調査)

注 1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは当区と東京都全体の比較をしています。

注 2. 回答により 100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 回答企業の代表者の年齢層・代	
	i. 代表者の年齢層	「70歳代以上」34.9%、「50歳代」26.3%
	ii. 代表者の代	「創業者」53.3%、「2代目」39.5%
	② 代表者の1週間の労働時間・健康診断の頻度	
	i. 代表者の1週間の労働時間	「40時間以上60時間未満」43.7%、「60時間以上80時間未満」28.5%
	ii. 代表者の健康診断の頻度	「1年に1回以上」76.8%、「2～4年に1回」17.9%
	③ 代表者長期不在時の事業継続と機能低下・悪化	
	i. 代表者長期不在時の事業継続	「通常通りの業務継続が可能」45.4%
	ii. 代表者長期不在時の機能低下・悪化	「営業機能や販売機能の低下」32.9%
	④ 代表者長期不在時に事業を代行しうる者	「役員・従業員（親族以外）」33.6%
⑤ 代表者のストレス解消法	「趣味・娯楽（運動・スポーツ以外）」38.2%	

問 1. 回答企業の代表者の年齢層・代

杉並区内の中小企業を対象に、代表者の年齢層と創業からの代について調査したところ、まず代表者の年齢層については、「70歳代以上」(34.9%)の割合が最も高く、次いで「50歳代」(26.3%)、「60歳代」(25.0%)となり、60歳以上が全体の約6割を占めた。

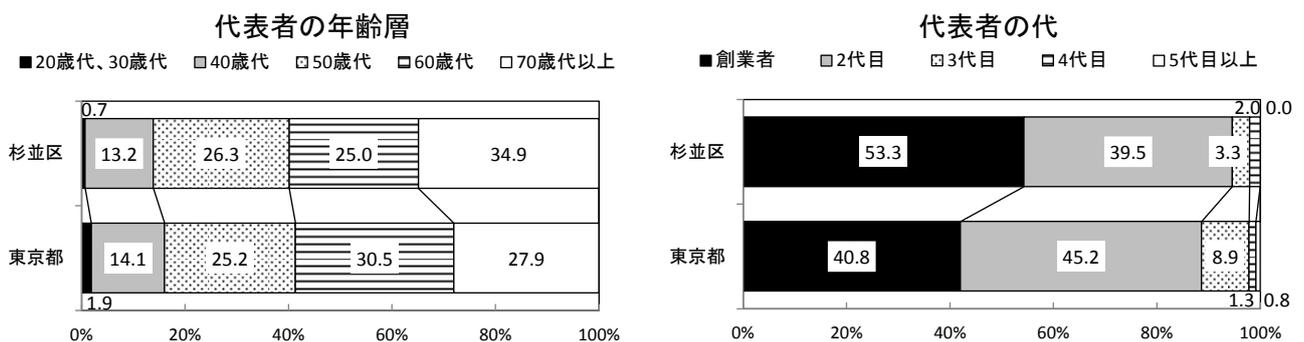
業種別に見ると、不動産業では「50歳代」および「70歳代以上」が同率(27.8%)で最も割合が高く、同業種のみ「20歳代、30歳代」(5.6%)の該当者が見られた。「70歳代以上」は、小売業(44.7%)、サービス業(35.9%)、製造業(35.7%)、建設業(29.6%)で最も高かった。一方、卸売業では「60歳代」(37.5%)の割合が最も高かった。

次に、代表者の代については、「創業者」(53.3%)の割合が最も高く、次いで「2代目」(39.5%)、「3代目」(3.3%)、「4代目」(2.0%)となり、「5代目以上」は該当者が見られなかった。

業種別に見ると、製造業では「創業者」および「2代目」が同率(42.9%)で最も割合が高かった。「創業者」は、サービス業(64.1%)、小売業(57.9%)、卸売業(50.0%)で最も高かった。一方、「2代目」は、不動産業(55.6%)、建設業(48.1%)で最も高く、当該2業種は事業承継した代表者の割合が比較的高くなっている。

従業者規模別で見ると、「代表者の年齢層」で「70歳代以上」と回答した企業は、従業者規模1人～4人(47.5%)のみで4割以上を占め、それより大きな従業員規模では、いずれも3割以下となっている。

なお、東京都と比較すると、「代表者の年齢層」では、「70歳代以上」で東京都(27.9%)より当区が7.0ポイント高く、逆に「60歳代」で当区より東京都(30.5%)が5.5ポイント高くなっている。「代表者の代」では、「創業者」で、東京都(40.8%)より当区が12.5ポイント高くなっている。



問 2. 代表者の1週間の労働時間・健康診断の頻度

代表者の1週間の労働時間については、「40時間以上60時間未満」(43.7%)の割合が最も高く、次いで「60時間以上80時間未満」(28.5%)、「40時間未満」(18.5%)となった。

業種別に見ると、全ての業種で「40時間以上60時間未満」の割合が最も高くなっているが、建設業(51.9%)、製造業(50.0%)、サービス業(46.2%)、卸売業(43.8%)で4割以上を占めているのに対し、不動産業(38.9%)、小売業(35.1%)では3割台にとどまっている。

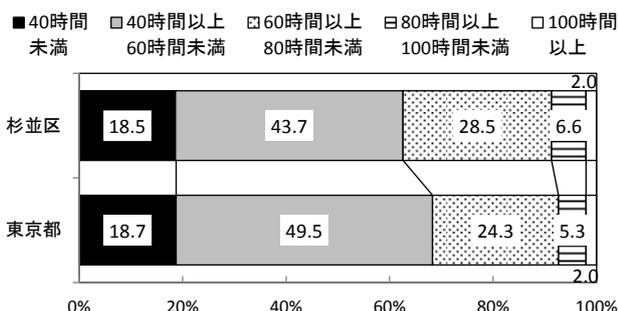
次に、代表者の健康診断の頻度については、「1年に1回以上」(76.8%)の割合が最も高く、次いで「2～4年に1回」(17.9%)、「5～10年に1回」および「受けたことがない」が同率(1.3%)で続いた。

業種別に見ると、全ての業種で「1年に1回以上」の割合が最も高くなっているが、製造業（100.0%）、卸売業（93.8%）、不動産業（83.3%）、建設業（81.5%）では8割以上を占めているのに対し、小売業（64.9%）、サービス業（66.7%）では6割台にとどまっている。

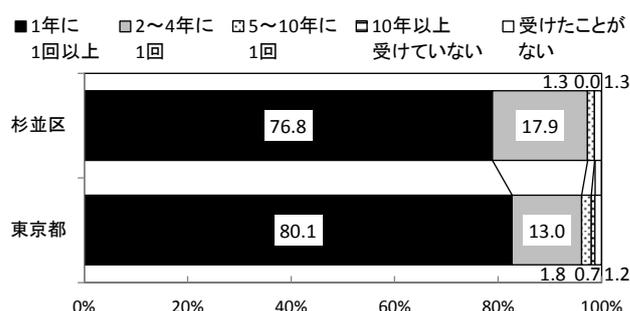
従業者規模別で見ると、《代表者の1週間の労働時間》で「40時間以上60時間未満」と回答した企業は、従業者規模5人～9人（34.3%）でのみ3割台にとどまったが、それ以外の従業員規模では、いずれも4割以上を占めている。《代表者の健康診断の頻度》で「1年に1回以上」と回答した企業は、全ての従業員規模で7割以上を占めている。

なお、東京都と比較すると、《代表者の1週間の労働時間》では、「40時間以上60時間未満」で当区より東京都（49.5%）が5.8ポイント高くなっている。《代表者の健康診断の頻度》では、「2～4年に1回」で東京都（13.0%）より当区が4.9ポイント高くなっている。

代表者の1週間の労働時間



代表者の健康診断の頻度



問3. 代表者長期不在時の事業継続と機能低下・悪化

代表者長期不在時の事業継続については、「通常通りの業務継続が可能」（45.4%）の割合が最も高く、次いで「主要業務に限り継続可能」（25.0%）となり、少なくとも主要業務の継続可能な企業が全体の約7割を占めている。

業種別に見ると、全ての業種で「通常通りの業務継続が可能」が最も高くなっているが、建設業（51.9%）、不動産業（50.0%）では5割以上を占めているのに対し、製造業（35.7%）では3割台にとどまっている。

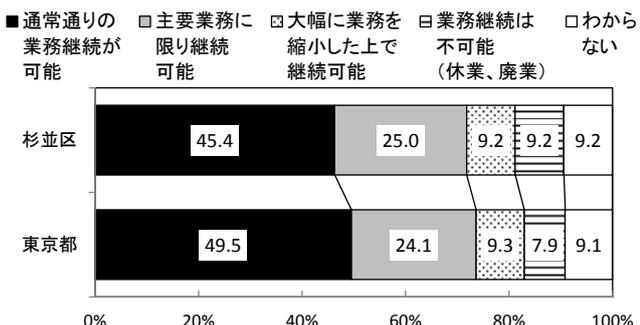
次に、代表者長期不在時の機能低下・悪化については、「営業機能や販売機能の低下」（32.9%）の割合が最も高く、次いで「心配していない」（28.9%）の順となっている。

業種別に見ると、「営業機能や販売機能の低下」はサービス業（43.6%）、製造業（35.7%）、小売業（31.6%）で最も割合が高くなっている。一方「心配していない」は不動産業（50.0%）、建設業（33.3%）で最も高く、卸売業では「営業機能や販売機能の低下」および「心配していない」が同率（31.3%）で最も高くなっている。

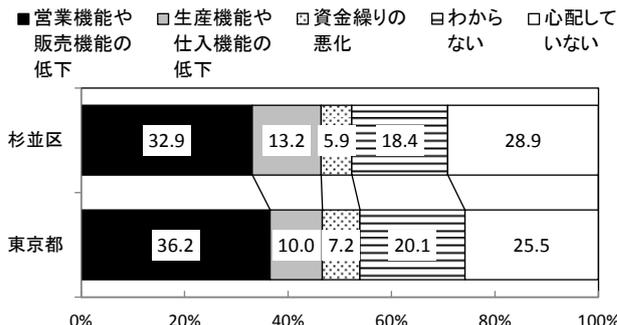
従業者規模別で見ると、《代表者長期不在時の事業継続》では全ての従業員規模で「通常通りの業務継続が可能」の割合が最も高く、従業員規模が大きくなるほど割合が高くなっている。《代表者長期不在時の機能低下・悪化》で「営業機能や販売機能の低下」と回答した企業は、従業員規模1人～4人（36.3%）および5人～9人（34.3%）で最も割合が高く、それより大きな規模ではいずれも「心配していない」が最も高くなっている。

なお、東京都と比較すると、《代表者長期不在時の事業継続》では、「通常通りの業務継続が可能」で当区より東京都（49.5%）が4.1ポイント高くなっている。《代表者長期不在時の機能低下・悪化》では、「営業機能や販売機能の低下」で当区より東京都（36.2%）が3.3ポイント高くなっている。

代表者不在時の事業継続



代表者不在時の機能低下・悪化



問4. 代表者長期不在時に事業を代行しうる者

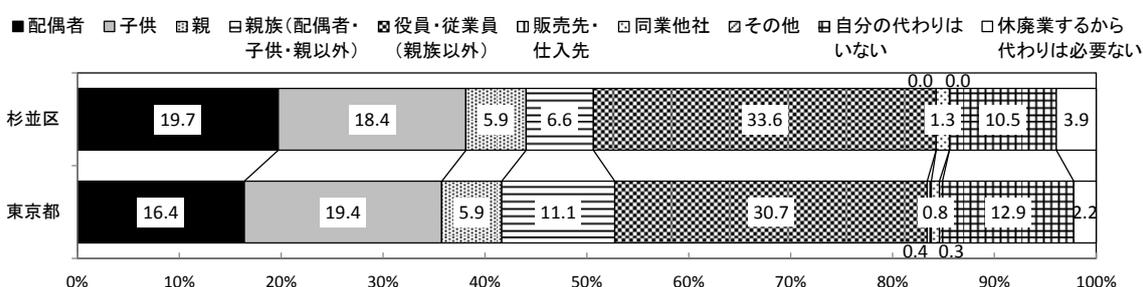
代表者長期不在時に事業を代行しうる者については、「役員・従業員（親族以外）」（33.6%）の割合が最も高く、次いで「配偶者」（19.7%）、「子供」（18.4%）と続いている。「自分の代わりはいない」（10.5%）企業も約1割見られる。

業種別に見ると、「役員・従業員（親族以外）」は製造業（50.0%）、建設業（44.4%）、卸売業（43.8%）、サービス業（28.2%）で最も高く、「子供」は小売業（34.2%）で最も高くなっている。不動産業は「子供」と「役員・従業員（親族以外）」が同率（27.8%）で最も高くなっている。

従業者規模別で見ると、従業員規模1人～4人でのみ「配偶者」（26.3%）が最も高いが、それ以外の従業員規模では「役員・従業員（親族以外）」が最も高く、概ね規模が大きいほど割合が高くなっている。

なお、東京都と比較すると、「親族（配偶者・子供・親以外）」で当区が東京都（11.1%）より4.5ポイント低くなっている。

代表者長期不在時に事業を代行しうる者



問5. 代表者のストレス解消法

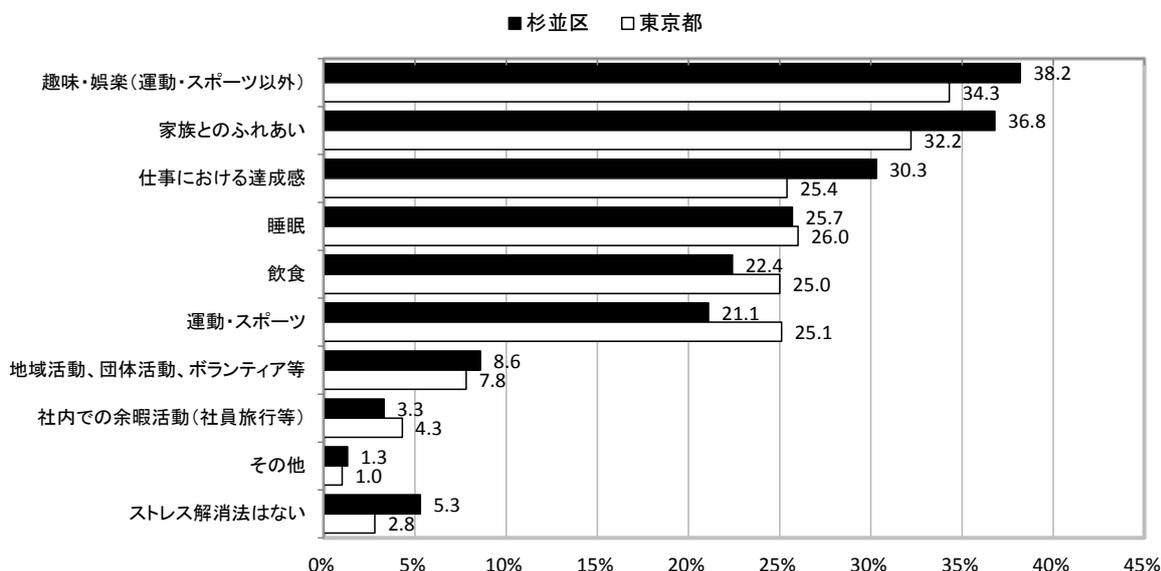
代表者のストレス解消法について調査したところ（最大3項目）、「趣味・娯楽（運動・スポーツ以外）」（38.2%）が最も高く、次いで「家族とのふれあい」（36.8%）、「仕事における達成感」（30.3%）が続いた。

業種別に見ると、「趣味・娯楽（運動・スポーツ以外）」は製造業（57.1%）、サービス業（43.6%）で最も高く、それ以外の4業種では2割以上を占めている。「家族とのふれあい」は建設業（48.1%）、小売業（36.8%）で最も高く、不動産業（22.2%）以外の5業種で3割以上を占めている。「仕事における達成感」は不動産業（33.3%）で最も高く、「飲食」は卸売業（56.3%）で最も高くなっている。

従業者規模別では、「趣味・娯楽（運動・スポーツ以外）」が全ての従業員規模で2割以上を占めている。

なお、東京都との比較では、「仕事における達成感」と回答した企業は、東京都（25.4%）より当区が4.9ポイント高くなっている。

代表者のストレス解消法



中小企業景況調査 比較表

(平成30年1月～3月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-16	-2
売上額		-22	0
受注残		-2	1
収益		-11	-2
販売価格		-11	0
原材料価格		-1	19
原材料在庫		-6	2
資金繰り		-14	-8
雇用	残業時間	-7	4
	人手	0	-14
同期比	売上額	-7	2
	収益	-7	-1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	36
	② 同業者間の競争の激化	43	28
	③ 利幅の縮小	36	19
	④ 大手企業との競争の激化	21	9
	⑤ 合理化の不足	14	4
重点経営施策	① 販路を広げる	57	58
	② 経費を節減する	50	43
	③ 情報力を強化する	21	16
	④ 新製品・技術を開発する	14	12
	⑤ 工場・機械を増設・移転する	7	4
借入の難易度		-10	0

[来期の景況見通し]

業況		-3	0
売上額		-11	3
受注残		9	2
収益		-4	-1
販売価格		-9	0
原材料価格		0	16
原材料在庫		-5	1
資金繰り		-13	-8
雇用	残業時間	-7	2
	人手	0	-13

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-28	-6
売上額		-22	-3
収益		-26	-3
販売価格		-9	4
仕入価格		13	18
在庫		1	4
資金繰り		-30	-8
雇用	残業時間	-6	1
	人手	-19	-12
同期比	売上額	-19	1
	収益	-13	-1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	44	39
	② 同業者間の競争の激化	38	42
	③ 利幅の縮小	19	19
	④ 人手不足	19	13
	⑤ 取引先の減少	13	10
重点経営施策	① 経費を節減する	56	44
	② 販路を広げる	50	65
	③ 品揃えを充実する	31	19
	④ 提携先を見つける	19	9
	⑤ 情報力を強化する	19	20
借入の難易度		-20	2

[来期の景況見通し]

業況		-47	-2
売上額		-25	4
収益		-20	3
販売価格		-10	4
仕入価格		-1	15
在庫		-2	2
資金繰り		-27	-9
雇用	残業時間	-6	0
	人手	-13	-11

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 見回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-17	-20	-	-30	-39	-17	6	-21	-12	-23	
売上額	-10	-15	-	-19	-19	-14	10	-13	-6	-20	
収益	-13	-17	-	-28	-24	-16	5	-16	-2	-20	
販売価格	-1	2	-	-4	-13	3	7	4	9	-3	
仕入価格	16	13	-	14	15	29	21	15	11	2	
在庫	16	3	-	2	3	-2	7	1	3	10	
資金繰り	-6	-16	-	-21	-8	-22	-8	-15	5	-16	
雇用	残業時間	-3	0	-	-5	-10	-1	0	2	0	-2
	人手	-13	-8	-	-8	-20	-15	-15	-11	0	-2
同期比	売上額	-13	-15	-	-18	-20	-14	8	-12	0	-26
	収益	-15	-18	-	-26	-20	-21	0	-17	0	-27
	販売価格	5	4	-	-5	0	5	8	9	13	-4
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	41	43	-	56	40	46	31	39	38	51
	② 大型店との競争の激化	26	30	-	36	20	15	46	34	13	29
	③ 利幅の縮小	21	13	-	18	30	19	23	12	13	9
	④ 商店街の集客力の低下	18	15	-	13	10	14	15	16	50	18
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	13	7	-	5	10	14	31	9	-	2
重点 経営 施策	① 品揃えを改善する	39	31	-	39	40	24	46	31	38	41
	② 経費を節減する	23	43	-	59	20	53	23	41	13	36
	③ 商店街事業を活性化させる	21	16	-	10	20	17	23	16	38	18
	④ 宣伝・広告を強化する	18	23	-	23	30	29	8	21	-	26
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	15	21	-	36	-	8	31	23	13	28
借入の難易度	-9	-8	-	7	0	-10	0	-5	0	-13	

[来期の景況見通し]

業況	-21	-18	-	-30	-29	-15	-4	-17	-25	-20	
売上額	-13	-12	-	-19	-12	-10	4	-11	-16	-11	
収益	-14	-13	-	-25	-24	-14	9	-13	-14	-13	
販売価格	-4	1	-	-5	-8	2	-1	2	-5	-5	
仕入価格	9	10	-	13	16	23	9	12	-1	0	
在庫	15	2	-	-1	-1	-3	10	1	1	6	
資金繰り	-6	-14	-	-23	-5	-19	1	-13	-5	-14	
雇用	残業時間	-3	-1	-	-3	-10	-2	0	0	0	-2
	人手	-10	-8	-	-5	-20	-15	-8	-10	0	-2

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

	全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-12	-6	-34	-22	-6	-10	
売上額	-10	-3	-30	-18	-9	-4	
収益	-20	-5	-38	-16	-13	-3	
料金価格	-3	1	-1	-1	-4	4	
材料価格	18	14	15	11	8	12	
資金繰り	-7	-7	-11	-13	5	-5	
雇用	残業時間	5	3	0	-2	20	6
	人手	-23	-23	-6	-10	-60	-20
同期比	売上額	-15	-3	-38	-21	20	1
	収益	-18	-7	-44	-21	20	1
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	41	33	63	40	20	39
	② 同業者間の競争の激化	33	40	31	45	20	41
	③ 人手不足	28	26	6	11	40	20
	④ 人件費の増加	18	14	6	6	-	4
	⑤ 大企業との競争の激化	10	7	13	7	20	11
重点 経営 施策	① 販路を広げる	33	41	38	28	40	54
	② 経費を節減する	31	38	25	36	40	43
	③ 人材を確保する	23	24	-	8	40	14
	④ 宣伝・広告を強化する	15	22	19	31	-	15
	⑤ 教育訓練を強化する	10	12	6	6	-	7
借入の難易度	3	0	-8	-7	0	-4	

[来期の景況見通し]

業況	-5	-4	-26	-20	9	-7	
売上額	2	0	-20	-15	20	-5	
収益	-9	-1	-27	-13	26	-1	
料金価格	-9	0	-7	-2	-23	0	
材料価格	15	10	9	8	3	5	
資金繰り	-11	-7	-17	-14	0	-4	
雇用	残業時間	8	2	0	-1	40	1
	人手	-23	-23	-6	-11	-60	-20

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		12	13
売上額		25	13
受注残		19	15
施工高		17	13
収益		0	7
請負価格		6	5
材料価格		48	26
在庫		-1	0
資金繰り		-5	-1
雇用	残業時間	11	6
	人手	-26	-32
同期比	売上額	33	17
	収益	11	10
経営上の問題点	① 人手不足	37	38
	② 材料価格の上昇	30	19
	③ 同業者間の競争の激化	30	31
	④ 下請の確保難	26	16
	⑤ 利幅の縮小	19	17
重点経営施策	① 経費を節減する	48	41
	② 人材を確保する	41	41
	③ 販路を広げる	41	41
	④ 技術力を高める	33	26
	⑤ 情報力を強化する	15	19
借入の難易度		-8	6

[来期の景況見通し]

業況		9	15
売上額		7	15
受注残		13	14
施工高		11	13
収益		-5	6
請負価格		3	5
材料価格		35	23
在庫		-3	0
資金繰り		-10	-2
雇用	残業時間	0	5
	人手	-26	-32

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		14	11
売上額		17	13
収益		17	12
販売価格		8	14
仕入価格		21	21
在庫		-8	-10
資金繰り		1	3
雇用	残業時間	6	2
	人手	-6	-9
同期比	売上額	6	14
	収益	6	11
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	67	41
	② 商品物件の不足	44	32
	③ 利幅の縮小	33	16
	④ 人件費の増加	22	4
	⑤ 商品物件の高騰	17	22
重点経営施策	① 情報力を強化する	67	50
	② 経費を節減する	44	30
	③ 宣伝・広告を強化する	33	29
	④ 販路を広げる	22	33
	⑤ 人材を確保する	11	9
借入の難易度		12	7

[来期の景況見通し]

業況		13	10
売上額		9	11
収益		15	9
販売価格		9	9
仕入価格		21	15
在庫		1	-8
資金繰り		2	3
雇用	残業時間	6	0
	人手	-6	-9

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

(平成30年1月～3月期)

製造業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対前期比	30年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期			
業況	良い	13.3	5.9	6.7	13.3	7.1	14.3	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1		7.1
	普通	40.0	47.0	60.0	60.0	50.0	64.3	60.0	78.6	71.5	66.7	78.6	64.3	57.2	85.8	71.5	57.2		78.6
	悪い	46.7	47.1	33.3	26.7	42.9	21.4	26.7	14.3	21.4	20.0	14.3	21.4	35.7	7.1	21.4	35.7		14.3
	D・I	-33.4	-41.2	-26.6	-13.4	-35.8	-7.1	-13.4	-7.2	-14.3	-6.7	-7.2	-7.1	-28.6	0.0	-14.3	-28.6		-7.2
	修正値	-43.0	-38.0	-27.3	-28.3	-25.3	-10.4	-16.4	-1.1	-26.7	-3.1	-8.8	-21.6	-16.1	-1.8	-16.0	-18.3	0.1	-3.0
	傾向値	-50.8		-44.6		-36.8		-30.8		-24.9		-20.1		-16.8		-16.0			
売上額	増加	13.3	5.9	6.7	13.3	-	20.0	-	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	-		7.1
	変わらず	46.7	52.9	66.6	66.7	71.4	60.0	73.3	92.9	71.5	66.7	71.5	85.8	64.3	78.6	64.3	78.6		71.5
	減少	40.0	41.2	26.7	20.0	28.6	20.0	26.7	7.1	21.4	20.0	21.4	7.1	28.6	14.3	28.6	21.4		21.4
	D・I	-26.7	-35.3	-20.0	-6.7	-28.6	0.0	-26.7	-7.1	-14.3	-6.7	-14.3	0.0	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4		-14.3
	修正値	-31.0	-34.3	-19.2	-16.8	-18.5	-2.9	-31.0	-1.1	-22.4	-5.8	-15.6	-12.0	-11.2	-9.3	-22.4	-13.7	-11.2	-10.9
	傾向値	-34.6		-29.9		-25.8		-25.1		-24.0		-21.7		-20.1		-18.6			
受注残	増加	13.3	5.9	6.7	20.0	-	6.7	-	-	7.1	6.7	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1		7.1
	変わらず	46.7	52.9	66.6	60.0	78.6	73.3	86.7	92.9	85.8	80.0	85.8	85.7	71.5	85.8	78.6	78.6		85.8
	減少	40.0	41.2	26.7	20.0	21.4	20.0	13.3	7.1	7.1	13.3	7.1	-	21.4	7.1	14.3	14.3		7.1
	D・I	-26.7	-35.3	-20.0	0.0	-21.4	-13.3	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	0.0	14.3	-14.3	0.0	-7.2	-7.2		0.0
	修正値	-31.1	-30.1	-22.4	-10.6	-17.8	-13.6	-9.3	-5.3	-9.7	-0.8	-4.9	-0.8	-8.0	-0.1	-2.2	-1.5	5.8	9.3
	傾向値	-28.4		-25.2		-23.4		-21.6		-17.0		-11.2		-7.8		-6.1			
収益	増加	13.3	5.9	-	20.0	-	-	13.3	-	7.1	13.3	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1		7.1
	変わらず	46.7	52.9	73.3	60.0	85.7	80.0	73.4	92.9	78.6	80.0	71.5	92.9	64.3	78.6	78.6	71.5		78.6
	減少	40.0	41.2	26.7	20.0	14.3	20.0	13.3	7.1	14.3	6.7	21.4	-	28.6	14.3	14.3	21.4		14.3
	D・I	-26.7	-35.3	-26.7	0.0	-14.3	-20.0	0.0	-7.1	-7.2	6.6	-14.3	7.1	-21.5	-7.2	-7.2	-14.3		-7.2
	修正値	-32.5	-31.4	-28.6	-8.4	-6.3	-21.4	-2.2	-5.2	-14.8	8.8	-15.9	-3.5	-13.3	-7.0	-10.6	-8.5	2.7	-4.2
	傾向値	-34.6		-30.7		-25.7		-19.9		-14.5		-10.5		-9.9		-11.7			
価格動向	販売価格	6.7	-11.7	0.0	-6.7	-14.3	-6.6	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-14.3	0.0		-14.3
	修正値	2.3	-5.8	-3.1	-9.9	-11.9	-6.8	10.9	-3.8	-4.6	12.3	-5.6	-3.2	0.7	-1.9	-11.3	-5.6	-12.0	-9.2
	傾向値	-3.8		-2.2		-2.5		-1.1		-1.1		-1.9		-0.1		-1.0			
	原材料価格	20.0	5.8	20.0	6.6	7.1	26.7	20.0	7.1	7.2	20.0	-7.1	7.1	28.6	0.0	0.0	14.3		0.0
	修正値	17.3	3.6	21.3	7.4	10.4	24.0	16.8	9.8	5.4	17.0	-4.0	9.8	30.2	-0.9	-0.7	17.2	-30.9	0.2
	傾向値	22.2		19.7		17.6		16.5		15.2		10.2		9.5		9.7			
在庫・繰り	原材料在庫数量	-6.6	-17.6	-6.7	-20.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.1	0.0		-7.1
	修正値	-8.1	-16.0	-3.3	-19.8	1.5	-6.2	-1.2	0.2	-1.5	0.8	3.1	0.6	1.5	0.3	-6.4	0.2	-7.9	-5.4
	資金繰り	-20.0	-23.5	-13.3	-20.0	-7.1	-13.3	-13.3	-14.3	-14.3	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-7.1	-14.3	-7.2		-14.3
	修正値	-22.2	-20.6	-13.9	-23.2	-7.7	-14.0	-12.2	-16.0	-16.8	1.9	-14.3	-4.9	-14.3	-7.2	-13.9	-7.0	0.4	-12.6
前年同期比	売上額	-26.6		-13.4		-21.5		-26.7		-35.7		-21.5		-21.5		-7.2			
	収益	-40.0		-26.6		-21.5		0.0		-28.6		-21.5		-21.5		-7.2			
雇用	残業時間	-13.3	-11.8	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	-7.1	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	-7.1		-7.1
	人手	-6.7	0.0	-6.7	6.7	-7.1	-6.7	-6.7	-7.1	-7.1	-6.7	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0		0.0
借入金	借入をした(%)	40.0	11.8	33.3	33.3	21.4	33.3	21.4	21.4	21.4	28.6	21.4	21.4	28.6	21.4	28.6	28.6		28.6
	借入をしな(%)	60.0	88.2	66.7	66.7	78.6	66.7	78.6	78.6	78.6	71.4	78.6	78.6	71.4	78.6	71.4	71.4		71.4
	借入難易度	-8.4		-8.4		-22.2		-27.3		-10.0		-11.1		-27.3		-10.0			
有効回答事業所数		15		15		14		15		14		14		14		14			

製造業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対	30年
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期	
設備投資動向(%)	現在の設備	-13.3	-5.9	-6.7	-6.6	-14.3	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0		7.1
	実施した	13.3	5.9	0.0	21.4	0.0	14.3	13.3	7.7	14.3	13.3	14.3	14.3	0.0	15.4	0.0	28.6		14.3	
	事業用地・建物	-	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0		50.0	
	機械・設備の新・増設	100.0	100.0	-	66.7	-	50.0	-	100.0	-	-	50.0	-	50.0	-	25.0		50.0		
	機械・設備の更改	-	-	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	25.0		-	
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	車両	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない	86.7	94.1	100.0	78.6	100.0	85.7	86.7	92.3	85.7	86.7	85.7	85.7	100.0	84.6	100.0	71.4		85.7	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	66.7		60.0		64.3		66.7		64.3		64.3		57.1		50.0			
人手不足		-		-		-		-		-		-		-		7.1				
大手企業との競争の激化		20.0		13.3		7.1		13.3		14.3		14.3		21.4		21.4				
同業者間の競争の激化		53.3		60.0		50.0		53.3		50.0		50.0		42.9		42.9				
親企業による選別の強化		6.7		6.7		-		-		-		-		-		-				
輸入製品との競争の激化		6.7		6.7		7.1		6.7		7.1		7.1		7.1		-				
合理化の不足		-		-		-		-		-		-		7.1		14.3				
利幅の縮小		33.3		33.3		21.4		40.0		35.7		42.9		50.0		35.7				
原材料高		20.0		20.0		-		-		-		-		-		-				
販売納入先からの値下げ要請		13.3		6.7		-		-		14.3		-		21.4		-				
仕入先からの値上げ要請		20.0		13.3		7.1		13.3		14.3		7.1		-		-				
人件費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-				
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		-				
工場・機械の狭小・老朽化		6.7		-		7.1		6.7		7.1		7.1		14.3		7.1				
生産能力の不足		-		13.3		-		-		-		-		7.1		-				
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	6.7		-		-		6.7		-		-		7.1		-					
その他	-		-		-		6.7		7.1		-		-		-					
問題なし	-		6.7		14.3		6.7		-		7.1		7.1		14.3					
重点経営施策(%)	販路を広げる	80.0		66.7		50.0		60.0		64.3		57.1		71.4		57.1				
	経費を節減する	66.7		66.7		71.4		73.3		64.3		64.3		50.0		50.0				
	情報力を強化する	6.7		13.3		14.3		20.0		21.4		14.3		14.3		21.4				
	新製品・技術を開発する	20.0		13.3		-		13.3		7.1		7.1		14.3		14.3				
	不採算部門を整理・縮小する	6.7		6.7		14.3		13.3		14.3		14.3		7.1		7.1				
	提携先を見つける	-		13.3		7.1		6.7		7.1		7.1		7.1		-				
	機械化を推進する	6.7		6.7		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	-		20.0		-		-		7.1		14.3		7.1		7.1				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		-		13.3		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	工場・機械を増設・移転する	6.7		6.7		7.1		-		7.1		7.1		7.1		7.1				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	6.7		6.7		21.4		6.7		7.1		14.3		14.3		21.4					
有効回答事業所数		15		15		14		15		14		14		14		14				

卸売業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対	30年	
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期													
業況	良 い	35.3	17.6	12.5	17.6	6.3	12.5	5.9	6.3	5.9	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	5.9			-	
	普 通	41.2	53.0	56.2	53.0	68.7	56.2	64.7	62.4	70.6	58.9	58.8	70.6	64.7	70.6	62.4	70.6			56.2	
	悪 い	23.5	29.4	31.3	29.4	25.0	31.3	29.4	31.3	23.5	23.5	29.4	23.5	29.4	17.6	31.3	23.5			43.8	
	D・I	11.8	-11.8	-18.8	-11.8	-18.7	-18.8	-23.5	-25.0	-17.6	-5.9	-17.6	-17.6	-23.5	-5.8	-25.0	-17.6			-43.8	
	修正値	9.7	-18.7	-20.8	-12.9	-11.1	-17.6	-24.2	-12.3	-15.6	-12.4	-18.9	-15.1	-18.6	-8.0	-28.0	-8.5	-9.4			-47.0
	傾向値	-7.7		-2.0		-4.1		-9.4		-16.0		-19.5		-20.0		-20.7					
売上額	増 加	35.3	17.6	18.8	11.8	18.8	6.3	5.9	12.5	11.8	17.6	11.8	5.9	5.9	11.8	6.3	-			-	
	変 ら ず	41.2	64.8	49.9	64.7	56.2	74.9	76.5	62.5	82.3	58.9	76.4	82.3	52.9	82.3	68.7	82.4			75.0	
	減 少	23.5	17.6	31.3	23.5	25.0	18.8	17.6	25.0	5.9	23.5	11.8	11.8	41.2	5.9	25.0	17.6			25.0	
	D・I	11.8	0.0	-12.5	-11.7	-6.2	-12.5	-11.7	-12.5	5.9	-5.9	0.0	-5.9	-35.3	5.9	-18.7	-17.6			-25.0	
	修正値	14.7	-4.0	-14.0	-16.3	-5.7	-2.1	-12.0	-7.4	10.1	-8.5	-0.9	-10.3	-30.7	11.5	-21.5	-13.1	9.2			-25.4
	傾向値	-14.8		-6.3		-5.4		-5.4		-5.4		-4.6		-6.6		-11.2					
収益	増 加	35.3	17.6	18.8	11.8	12.5	6.3	-	6.3	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	5.9	6.3	-			-	
	変 ら ず	47.1	70.6	56.2	70.6	62.5	74.9	76.5	68.7	76.4	70.6	64.7	82.3	58.8	88.2	62.4	76.5			81.2	
	減 少	17.6	11.8	25.0	17.6	25.0	18.8	23.5	25.0	11.8	23.5	23.5	11.8	35.3	5.9	31.3	23.5			18.8	
	D・I	17.7	5.8	-6.2	-5.8	-12.5	-12.5	-23.5	-18.7	0.0	-17.6	-11.7	-5.9	-29.4	0.0	-25.0	-23.5			-18.8	
	修正値	12.4	2.5	-7.2	-9.0	-11.0	-10.1	-20.8	-11.7	-2.8	-17.8	-9.1	-7.7	-24.7	-0.6	-25.7	-17.7	-1.0			-20.1
	傾向値	-9.9		-2.6		-2.3		-4.7		-8.3		-11.2		-14.0		-16.3					
価格動向	販売価格	0.0	5.9	0.0	5.8	6.2	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-11.7	-6.3	0.0			-12.5	
	〃 修正値	-1.7	4.2	3.0	1.0	8.7	12.5	-5.0	19.3	-2.2	-1.7	2.1	-4.1	1.3	-11.1	-9.3	2.7	-10.6			-10.3
	〃 傾向値	8.7		6.1		4.2		2.3		1.6		1.6		0.8		-0.8					
	仕入価格	41.2	23.5	31.3	23.5	18.8	12.5	17.6	12.5	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9	5.9	12.5	17.6			0.0	
	〃 修正値	40.9	16.6	29.9	25.8	21.8	14.4	15.3	16.3	11.2	11.2	5.0	7.0	9.2	7.3	12.5	21.6	3.3			-1.2
	〃 傾向値	45.1		42.3		36.7		30.2		23.6		16.7		11.9		9.7					
在庫・繰り	在庫数量	-5.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-5.9	-5.9	-11.8	-5.9	0.0	-5.9			-6.3	
	〃 修正値	-6.0	0.8	8.7	-2.2	2.4	2.2	0.4	1.3	-6.1	1.8	-4.1	-7.4	-6.7	-3.9	0.9	-4.9	7.6			-1.5
	資金繰り	-17.7	-23.5	-18.7	-23.5	-25.0	-12.5	-29.4	-12.5	-11.7	-29.4	-5.9	-11.7	-23.5	-17.6	-37.5	-29.4				-31.3
	〃 修正値	-14.6	-22.2	-21.8	-26.1	-29.2	-12.4	-21.7	-11.4	-9.0	-24.1	-12.5	-16.0	-25.7	-18.2	-29.7	-28.9	-4.0			-27.0
前年同期比	売上額	11.8		-18.7		-6.3		5.9		17.6		-5.9		-35.3		-18.7					
	収 益	17.7		0.0		0.0		-5.8		5.8		-5.9		-29.4		-12.5					
	販売価格	0.0		0.0		6.2		-5.9		-5.9		-5.9		0.0		-6.3					
雇用	残業時間	5.8	-5.9	-6.2	-5.9	6.3	0.0	11.7	12.5	-11.8	11.8	5.9	-5.9	5.9	5.9	-6.2	-5.9				-6.2
	人手	-11.8	-18.7	-18.8	-17.6	-43.8	-25.0	-35.3	-37.5	-35.3	-29.4	-23.5	-35.3	-29.4	-17.6	-18.8	-29.4				-12.5
借入金	借入をした(%)	17.6	11.8	37.5	11.8	25.0	18.8	17.6	25.0	17.6	11.8	11.8	5.9	23.5	17.6	25.0	23.5				0.0
	借入をしな(%)	82.4	88.2	62.5	88.2	75.0	81.2	82.4	75.0	82.4	88.2	88.2	94.1	76.5	82.4	75.0	76.5				100.0
	借入 難易度	-21.5		-30.8		-42.9		-31.3		-18.8		-31.3		-25.0		-20.0					
有効回答事業所数		17		16		16		17		17		17		17		16					

卸売業

地域名：杉並区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対前期比	30年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-17.6	0.0	0.0	-18.8	0.0	-12.5	-18.8	-17.6	-12.5	-11.8	-17.6	-5.9	-11.8	0.0	-5.9		0.0	
	実施した	17.6	29.4	0.0	11.8	12.5	0.0	5.9	13.3	11.8	11.8	0.0	11.8	11.8	6.3	0.0	6.3		0.0	
	事業用地・建物	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の新・増設	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-		-
	投資内容																			
	機械・設備の更改	33.3	20.0	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	100.0		-
	事務機器	66.7	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	100.0	100.0	-	-		-
	車両	33.3	20.0	-	50.0	-	-	100.0	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-		-
	その他	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	82.4	70.6	100.0	88.2	87.5	100.0	94.1	86.7	88.2	88.2	100.0	88.2	88.2	93.7	100.0	93.7		100.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	17.6		12.5		37.5		23.5		23.5		29.4		41.2		43.8				
	人手不足	11.8		25.0		18.8		23.5		29.4		23.5		23.5		18.8				
	同業者間の競争の激化	29.4		37.5		31.3		17.6		17.6		23.5		29.4		37.5				
	輸入品との競争の激化	29.4		31.3		18.8		17.6		17.6		11.8		5.9		12.5				
	流通経路の変化による競争の激化	5.9		-		-		-		5.9		5.9		-		6.3				
	合理化の不足	11.8		-		-		-		5.9		5.9		5.9		6.3				
	小口注文・多頻度配送の増加	5.9		18.8		12.5		11.8		11.8		5.9		11.8		6.3				
	利幅の縮小	5.9		6.3		18.8		11.8		23.5		23.5		23.5		18.8				
	取扱商品の陳腐化	5.9		12.5		-		-		-		-		-		6.3				
	販売商品の不足	11.8		18.8		6.3		17.6		11.8		5.9		-		6.3				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		5.9		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	11.8		6.3		12.5		11.8		-		-		-		-				
	人件費の増加	17.6		25.0		18.8		5.9		5.9		5.9		-		-				
	人件費以外の経費の増加	11.8		-		18.8		11.8		5.9		5.9		5.9		6.3				
	取引先の減少	17.6		12.5		-		-		5.9		5.9		5.9		12.5				
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	5.9		6.3		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	5.9		6.3		6.3		-		11.8		11.8		17.6		6.3				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	17.6		12.5		6.3		11.8		5.9		5.9		11.8		6.3					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		6.3		-		-		5.9		5.9		6.3					
その他	-		6.3		6.3		5.9		5.9		11.8		5.9		6.3					
問題なし	11.8		12.5		6.3		17.6		-		11.8		11.8		12.5					
重点経営施策(%)	販路を広げる	52.9		56.3		37.5		47.1		58.8		52.9		64.7		50.0				
	経費を節減する	47.1		43.8		62.5		41.2		41.2		47.1		47.1		56.3				
	品揃えを充実する	17.6		25.0		12.5		11.8		23.5		11.8		-		31.3				
	情報力を強化する	23.5		18.8		43.8		17.6		35.3		23.5		29.4		18.8				
	新しい事業を始める	5.9		-		-		5.9		-		-		-		-				
	提携先を見つける	11.8		18.8		12.5		17.6		17.6		17.6		17.6		18.8				
	機械化を推進する	5.9		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	17.6		37.5		25.0		-		11.8		5.9		11.8		12.5				
	パート化を図る	-		25.0		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.9		6.3		6.3		11.8		5.9		11.8		5.9		6.3				
	流通経路の見直しをする	5.9		-		6.3		5.9		-		-		-		-				
	取引先を支援する	11.8		6.3		6.3		5.9		11.8		11.8		5.9		-				
	輸入品の取扱いを増やす	5.9		6.3		6.3		5.9		-		-		-		6.3				
	労働条件を改善する	-		6.3		6.3		-		-		-		5.9		6.3				
	不動産の有効活用を図る	5.9		6.3		6.3		-		-		5.9		-		-				
その他	-		6.3		-		11.8		-		-		-		-					
特になし	11.8		6.3		12.5		17.6		5.9		17.6		17.6		12.5					
有効回答事業所数		17		16		16		17		17		17		17		16				

小売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対	30年
	4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期		
業況	良い	13.3	11.1	10.6	15.6	8.7	6.4	10.6	8.7	10.9	10.9	9.1	6.7	7.7	6.8	12.8	2.6		5.1	
	普通	46.7	51.1	49.0	44.4	54.3	59.6	51.1	54.3	43.5	54.3	54.5	51.1	61.5	68.2	61.6	61.5		71.8	
	悪い	40.0	37.8	40.4	40.0	37.0	34.0	38.3	37.0	45.6	34.8	36.4	42.2	30.8	25.0	25.6	35.9		23.1	
	D・I	-26.7	-26.7	-29.8	-24.4	-28.3	-27.6	-27.7	-28.3	-34.7	-23.9	-27.3	-35.5	-23.1	-18.2	-12.8	-33.3		-18.0	
	修正値	-29.8	-28.3	-30.4	-24.0	-27.6	-32.8	-27.3	-25.7	-36.0	-24.3	-28.2	-33.1	-23.9	-23.3	-16.6	-31.1	7.3	-21.2	
	傾向値	-20.9		-25.2		-27.8		-28.2		-29.1		-29.8		-28.9		-26.3				
売上額	増加	15.6	8.7	17.0	15.6	15.2	14.9	12.8	10.9	13.0	8.5	11.4	8.9	12.8	9.1	15.4	10.3		7.7	
	変らず	64.4	69.6	57.5	62.2	58.7	68.1	55.3	65.2	47.9	70.2	61.3	53.3	59.0	72.7	61.5	66.6		74.4	
	減少	20.0	21.7	25.5	22.2	26.1	17.0	31.9	23.9	39.1	21.3	27.3	37.8	28.2	18.2	23.1	23.1		17.9	
	D・I	-4.4	-13.0	-8.5	-6.6	-10.9	-2.1	-19.1	-13.0	-26.1	-12.8	-15.9	-28.9	-15.4	-9.1	-7.7	-12.8		-10.2	
	修正値	-12.1	-17.9	-7.2	-8.9	-8.7	-6.8	-18.8	-6.9	-29.3	-15.3	-14.4	-27.7	-14.1	-13.0	-9.8	-10.1	4.3	-13.0	
	傾向値	-3.5		-6.2		-7.5		-9.4		-13.4		-17.1		-18.6		-17.7				
収益	増加	8.9	4.3	12.8	13.3	13.0	14.9	10.6	10.9	13.0	8.5	11.4	6.7	12.8	9.1	12.8	10.3		7.7	
	変らず	66.7	71.8	61.7	60.0	52.2	70.2	57.5	60.8	50.0	66.0	59.1	60.0	59.0	70.4	64.1	66.6		71.8	
	減少	24.4	23.9	25.5	26.7	34.8	14.9	31.9	28.3	37.0	25.5	29.5	33.3	28.2	20.5	23.1	23.1		20.5	
	D・I	-15.5	-19.6	-12.7	-13.4	-21.8	0.0	-21.3	-17.4	-24.0	-17.0	-18.1	-26.6	-15.4	-11.4	-10.3	-12.8		-12.8	
	修正値	-20.4	-22.9	-10.3	-14.8	-19.5	-5.4	-23.3	-13.0	-27.5	-18.1	-16.5	-25.0	-14.0	-16.0	-13.2	-11.7	0.8	-13.8	
	傾向値	-14.1		-15.7		-17.0		-18.2		-18.9		-20.6		-20.5		-18.3				
価格動向	販売価格	2.2	6.5	-2.1	2.2	4.4	4.2	2.1	4.4	-6.6	-6.4	0.0	-8.9	0.0	0.0	2.6	-2.6		-2.6	
	修正値	-0.4	2.2	1.0	3.4	5.3	6.3	-1.9	2.8	-7.3	-8.7	3.2	-6.9	-0.4	1.9	-0.5	-5.9	-0.1	-3.9	
	傾向値	7.5		5.4		3.8		2.5		0.6		-0.3		-0.6		-1.1				
	仕入価格	15.6	8.7	10.6	11.1	21.7	12.8	14.9	15.2	10.9	12.8	11.4	8.9	17.9	4.6	15.4	10.2		7.7	
	修正値	13.1	9.8	11.6	11.5	19.8	12.9	15.1	12.1	8.2	13.5	14.0	8.8	15.1	6.2	16.0	7.0	0.9	9.3	
	傾向値	17.3		14.8		14.8		15.7		15.1		14.6		14.3		13.8				
在庫・繰り	在庫数量	8.9	0.0	2.1	4.5	0.0	0.0	2.1	-2.2	4.4	0.0	4.6	2.2	5.1	4.6	15.4	5.1		15.4	
	修正値	7.2	0.3	3.9	2.6	-2.3	4.6	5.0	-4.2	2.7	0.6	5.8	-0.2	4.0	8.3	16.1	3.4	12.1	14.9	
	資金繰り	-8.9	-23.9	-19.1	-6.6	-17.4	-14.8	-19.2	-17.4	-21.7	-19.2	-13.6	-22.2	-7.7	-11.4	-5.1	-7.7		-5.2	
	修正値	-12.0	-25.1	-17.1	-9.3	-17.5	-14.3	-19.4	-16.6	-24.2	-18.0	-13.1	-25.0	-8.8	-12.7	-6.0	-8.4	2.8	-5.5	
前年同期比	売上額	6.6		-6.3		-10.9		-19.2		-26.1		-13.7		-12.8		-12.8				
	収益	-8.9		-14.9		-17.4		-21.3		-28.2		-15.9		-18.0		-15.3				
	販売価格	2.3		4.2		6.5		2.2		0.0		2.2		5.1		5.1				
雇用	残業時間	4.4	-2.2	0.0	0.0	0.0	4.3	2.2	0.0	-2.1	4.3	-2.3	-4.4	-2.5	0.0	-2.6	0.0		-2.6	
	人手	-8.9	-8.7	-8.5	-8.9	-4.4	-17.0	-6.4	-4.4	-10.9	-14.9	-6.9	-2.3	-17.9	-9.1	-12.8	-16.2		-10.3	
	借入をしない(%)	88.9	95.7	93.6	95.6	93.5	93.6	97.9	100.0	100.0	100.0	97.7	95.5	92.3	95.5	89.7	100.0		97.4	
借入金	借入をしない(%)	11.1	4.3	6.4	4.4	6.5	6.4	2.1	0.0	0.0	0.0	2.3	4.5	7.7	4.5	10.3	0.0		2.6	
	借入難易度	-14.3		-11.8		-18.7		-25.0		-15.1		-15.7		-20.0		-9.4				
有効回答事業所数		45		47		46		47		46		44		39		39				

小売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対前期比	30年
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期														
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.4	0.0	-8.5	-4.4	-8.7	-8.5	-2.2	-8.7	-4.3	-4.3	-6.8	-6.7	-2.6	-6.8	-2.6	-2.6			-2.6
	実施した	6.7	2.2	2.1	4.4	4.4	4.3	0.0	0.0	2.2	4.7	6.7	2.7	4.9	2.6	8.3			2.7	
	事業用土地・建物	33.3	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-			100.0
	事務機器	-	100.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	100.0	33.3	100.0	100.0	-	33.3			-
	投資内容																			
	車両	-	-	100.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	33.3	-	-	100.0	33.3			-
	その他	66.7	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	33.3	-	-	-	33.3			100.0
	実施しない	93.3	97.8	97.9	95.6	95.6	95.7	100.0	100.0	100.0	97.8	95.3	93.3	97.3	95.1	97.4	91.7			97.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	46.7		46.8		52.2		48.9		54.3		47.7		51.3		41.0			
		人手不足	8.9		8.5		8.7		6.4		6.5		2.3		10.3		5.1			
同業者間の競争の激化		35.6		31.9		23.9		25.5		19.6		18.2		15.4		12.8				
大型店との競争の激化		22.2		23.4		26.1		27.7		28.3		20.5		23.1		25.6				
輸入製品との競争の激化		2.2		2.1		2.2		-		2.2		2.3		2.6		2.6				
利幅の縮小		11.1		10.6		10.9		12.8		10.9		13.6		12.8		20.5				
取扱商品の陳腐化		2.2		2.1		6.5		4.3		4.3		4.5		5.1		5.1				
販売商品の不足		2.2		8.5		2.2		4.3		2.2		2.3		-		-				
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		13.3		10.6		10.9		6.4		10.9		6.8		7.7		12.8				
人件費の増加		8.9		4.3		4.3		6.4		4.3		4.5		2.6		5.1				
人件費以外の経費の増加		2.2		4.3		2.2		-		-		2.3		-		-				
取引先の減少		6.7		6.4		4.3		4.3		6.5		2.3		5.1		5.1				
商圏人口の減少		4.4		6.4		8.7		2.1		6.5		4.5		7.7		5.1				
商店街の集客力の低下		22.2		29.8		30.4		27.7		30.4		29.5		30.8		17.9				
店舗の狭小・老朽化		4.4		2.1		2.2		4.3		2.2		4.5		7.7		2.6				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		2.2		2.3		-		-				
天候の不順		6.7		8.5		6.5		4.3		4.3		11.4		7.7		5.1				
地場産業の衰退	2.2		-		-		-		-		-		2.6		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	2.2		10.6		-		2.1		2.2		-		2.6		2.6					
問題なし	6.7		8.5		6.5		8.5		4.3		6.8		5.1		12.8					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	40.0		40.4		47.8		40.4		41.3		34.1		43.6		38.5				
	経費を節減する	33.3		29.8		30.4		31.9		32.6		25.0		20.5		23.1				
	宣伝・広告を強化する	20.0		25.5		28.3		19.1		21.7		20.5		20.5		17.9				
	新しい事業を始める	-		2.1		4.3		2.1		4.3		6.8		5.1		5.1				
	店舗・設備を改装する	11.1		8.5		6.5		4.3		2.2		4.5		7.7		5.1				
	仕入先を開拓・選別する	8.9		8.5		4.3		10.6		4.3		4.5		-		5.1				
	営業時間を延長する	2.2		4.3		4.3		2.1		2.2		4.5		2.6		5.1				
	売れ筋商品を取り扱う	20.0		25.5		17.4		19.1		21.7		11.4		17.9		15.4				
	商店街事業を活性化させる	11.1		12.8		10.9		12.8		13.0		13.6		20.5		20.5				
	機械化を推進する	-		2.1		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	15.6		19.1		6.5		10.6		8.7		4.5		7.7		7.7				
	パート化を図る	-		4.3		-		-		-		2.3		-		-				
	教育訓練を強化する	4.4		2.1		-		-		-		-		2.6		2.6				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		2.3		2.6		7.7				
	その他	-		2.1		-		-		-		2.3		2.6		-				
特になし	15.6		12.8		13.0		12.8		19.6		20.5		12.8		12.8					
有効回答事業所数	45		47		46		47		46		44		39		39					

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対	30年				
	4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期						
業況	良	い	6.4	15.2	6.4	10.6	4.3	12.8	10.9	8.7	16.7	17.4	14.6	19.0	12.8	19.5	5.1	17.9		12.8				
	普	通	63.8	60.9	68.1	63.9	65.9	65.9	58.7	69.6	61.9	54.3	68.3	62.0	74.4	68.3	74.4	69.3		69.3				
	悪	い	29.8	23.9	25.5	25.5	29.8	21.3	30.4	21.7	21.4	28.3	17.1	19.0	12.8	12.2	20.5	12.8		17.9				
	D・I		-23.4	-8.7	-19.1	-14.9	-25.5	-8.5	-19.5	-13.0	-4.7	-10.9	-2.5	0.0	0.0	7.3	-15.4	5.1		-5.1				
	修	正	値	-28.2	-13.1	-20.2	-15.1	-23.7	-14.8	-18.3	-9.1	-11.3	-13.7	-6.8	-2.6	1.0	-1.5	-11.9	9.6	-12.9	-4.7			
	傾	向	値	-18.6		-21.1		-21.8		-21.9		-19.5		-15.1		-9.9		-6.2						
売上額	増	加	17.0	21.7	14.9	21.3	14.9	21.3	13.0	13.0	21.4	13.0	22.0	23.8	23.1	24.4	7.7	12.8		15.4				
	変	ら	ず	61.7	63.1	63.8	63.8	55.3	55.3	65.3	69.6	57.2	67.4	65.8	64.3	64.1	65.8	69.2	79.5	69.2				
	減	少	21.3	15.2	21.3	14.9	29.8	23.4	21.7	17.4	21.4	19.6	12.2	11.9	12.8	9.8	23.1	7.7		15.4				
	D・I		-4.3	6.5	-6.4	6.4	-14.9	-2.1	-8.7	-4.4	0.0	-6.6	9.8	11.9	10.3	14.6	-15.4	5.1		0.0				
	修	正	値	-11.6	0.4	-7.8	5.3	-14.5	-7.2	-5.8	1.6	-6.7	-10.3	6.9	8.0	10.6	6.4	-9.9	11.6	-20.5	1.5			
	傾	向	値	-4.9		-5.7		-5.8		-7.2		-8.0		-5.5		-0.3		2.0						
収益	増	加	14.9	17.4	12.8	19.1	10.6	17.0	8.7	13.0	14.3	15.2	4.9	19.0	7.7	14.6	5.1	7.7		10.3				
	変	ら	ず	68.1	69.6	65.9	66.0	63.9	61.7	67.4	71.8	64.3	65.2	80.5	66.7	79.5	73.2	66.7	82.0	69.2				
	減	少	17.0	13.0	21.3	14.9	25.5	21.3	23.9	15.2	21.4	19.6	14.6	14.3	12.8	12.2	28.2	10.3		20.5				
	D・I		-2.1	4.4	-8.5	4.2	-14.9	-4.3	-15.2	-2.2	-7.1	-4.4	-9.7	4.7	-5.1	2.4	-23.1	-2.6		-10.2				
	修	正	値	-7.8	-0.4	-11.8	4.1	-12.8	-13.3	-13.9	4.8	-11.3	-7.7	-11.4	3.5	-2.8	-6.0	-20.1	4.3	-17.3	-9.3			
	傾	向	値	-6.7		-6.7		-6.3		-8.0		-10.8		-11.6		-10.5		-10.3						
価格動向	料	金	価	格	-4.3	-6.5	-10.6	-8.5	-2.1	-12.8	-2.2	-4.3	7.1	-6.5	-2.5	-2.3	5.1	-2.4	-2.6	-2.5	-7.7			
	"	修	正	値	-4.3	-8.9	-11.3	-7.9	-2.0	-14.4	-3.9	-2.3	5.3	-8.6	-1.3	-2.3	4.2	-3.0	-3.3	-1.1	-7.5	-8.6		
	"	傾	向	値	-1.8		-3.5		-5.3		-5.1		-3.4		-0.9		1.0		1.8					
	材	料	価	格	14.8	4.3	8.5	17.0	10.6	8.5	4.4	4.3	9.5	2.2	7.5	2.3	7.7	7.5	10.3	10.3	12.8			
	"	修	正	値	10.7	4.8	8.9	13.2	9.2	12.8	10.4	3.7	5.4	4.5	8.7	-0.8	6.7	10.4	18.2	9.5	11.5	15.3		
	"	傾	向	値	12.5		8.8		6.8		8.2		8.9		8.1		7.6		8.0					
在資金・繰り	資	金	繰	り	-12.7	-13.0	-14.9	-12.7	-14.9	-14.9	-19.6	-8.7	0.0	-19.6	-7.5	0.0	-2.5	-5.0	-10.2	-5.2	-12.8			
	"	修	正	値	-14.4	-13.5	-15.9	-13.0	-18.6	-17.1	-17.0	-9.2	-4.3	-19.9	-8.4	-2.4	-6.0	-7.5	-7.1	-5.1	-1.1	-10.9		
前年同期比	売	上	額	4.3		-6.4		-10.6		-10.9		7.3		12.5		10.3		-15.4						
	収	益		4.2		-10.6		-12.7		-15.3		0.0		-5.0		0.0		-17.9						
雇用	残	業	時	間	2.1	0.0	0.0	2.1	0.0	4.3	-4.3	0.0	9.5	-2.1	4.9	9.8	7.7	4.9	5.1	7.7	7.7			
	人	手			-17.0	-26.1	-19.1	-19.1	-21.3	-19.1	-6.5	-23.9	-26.2	-15.2	-22.0	-29.3	-28.9	-24.4	-23.1	-28.9	-23.1			
借入金	借	入	を	し	た	(%)	15.2	8.9	23.4	13.0	19.1	17.0	15.2	17.4	16.7	19.6	14.6	21.4	12.8	9.8	12.8	8.3	12.8	
	借	入	を	し	な	い	(%)	84.8	91.1	76.6	87.0	80.9	83.0	84.8	82.6	83.3	80.4	85.4	78.6	87.2	90.2	87.2	91.7	87.2
	借	入	難	易	度	-8.3		-10.0		-16.2		-12.8		2.8		6.2		18.2		3.2				
有効回答事業所数				47		47		47		46		42		41		40		39						

サービス業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対前期比	30年	
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-10.7	2.1	-2.2	-4.2	-2.2	2.1	-9.5	-2.1	0.0	-7.1	-2.6	0.0	-2.6	-2.6			0.0	
	実施した	14.9	10.9	12.8	13.0	14.9	12.8	8.7	8.9	9.5	8.7	7.3	14.3	7.7	7.3	5.1	7.7			5.3	
	事業用地・建物	28.6	20.0	33.3	16.7	28.6	50.0	25.0	25.0	25.0	-	66.7	33.3	33.3	33.3	50.0	-			-	
	機械・設備の新・増設	28.6	40.0	33.3	16.7	57.1	33.3	50.0	25.0	25.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3			50.0	
	機械・設備の更改	14.3	20.0	33.3	16.7	28.6	33.3	-	25.0	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3			50.0	
	事務機器	14.3	-	16.7	16.7	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	33.3	-	-			-
	車両	14.3	20.0	33.3	16.7	28.6	-	25.0	25.0	75.0	50.0	-	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7			50.0	
	その他	14.3	-	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	85.1	89.1	87.2	87.0	85.1	87.2	91.3	91.1	90.5	91.3	92.7	85.7	92.3	92.7	94.9	92.3			94.7	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	27.7		38.3		36.2		37.0		38.1		36.6		40.0		41.0				
人手不足		21.3		17.0		21.3		17.4		23.8		24.4		25.0		28.2					
同業者間の競争の激化		40.4		44.7		46.8		37.0		40.5		46.3		30.0		33.3					
大企業との競争の激化		6.4		-		4.3		8.7		7.1		9.8		12.5		10.3					
合理化の不足		2.1		-		2.1		2.2		-		2.4		-		2.6					
利幅の縮小		19.1		14.9		19.1		13.0		9.5		7.3		10.0		7.7					
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-					
材料価格の上昇		12.8		10.6		10.6		8.7		2.4		7.3		5.0		5.1					
料金の値下げ要請		2.1		4.3		2.1		2.2		2.4		2.4		2.5		-					
人件費の増加		14.9		8.5		6.4		6.5		11.9		9.8		7.5		17.9					
人件費以外の経費の増加		-		2.1		-		2.2		-		2.4		2.5		2.6					
技術力の不足		-		2.1		-		-		4.8		-		2.5		-					
取引先の減少		8.5		14.9		8.5		8.7		9.5		9.8		7.5		7.7					
商圏人口の減少		4.3		4.3		4.3		4.3		4.8		2.4		5.0		2.6					
地価の高騰		-		2.1		-		-		-		-		-		-					
駐車場の確保難		-		-		-		-		4.8		2.4		5.0		-					
店舗・設備の狭小・老朽化		6.4		6.4		2.1		2.2		-		2.4		2.5		5.1					
代金回収の悪化	2.1		-		6.4		2.2		2.4		2.4		2.5		-						
天候の不順	8.5		6.4		6.4		4.3		4.8		4.9		-		2.6						
地場産業の衰退	2.1		-		-		-		-		-		-		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	4.3		2.1		2.1		2.2		-		-		-		-						
その他	2.1		8.5		-		-		-		-		-		-						
問題なし	6.4		10.6		10.6		13.0		7.1		7.3		12.5		12.8						
重点経営施策(%)	販路を広げる	42.6		42.6		42.6		39.1		42.9		26.8		32.5		33.3					
	経費を節減する	34.0		44.7		40.4		39.1		38.1		36.6		27.5		30.8					
	宣伝・広告を強化する	21.3		19.1		25.5		21.7		35.7		29.3		22.5		15.4					
	新しい事業を始める	8.5		2.1		6.4		6.5		-		-		-		-					
	店舗・設備を改装する	6.4		8.5		4.3		4.3		-		-		-		-					
	提携先を見つける	6.4		8.5		4.3		4.3		2.4		4.9		5.0		7.7					
	技術力を強化する	10.6		10.6		10.6		8.7		4.8		4.9		12.5		10.3					
	機械化を推進する	-		-		-		2.2		2.4		-		2.5		-					
	人材を確保する	25.5		29.8		27.7		21.7		26.2		31.7		25.0		23.1					
	パート化を図る	-		6.4		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	8.5		8.5		8.5		10.9		7.1		12.2		15.0		10.3					
	労働条件を改善する	2.1		-		4.3		-		7.1		9.8		5.0		2.6					
	不動産の有効活用を図る	-		-		2.1		2.2		-		-		-		-					
その他	2.1		4.3		-		-		-		-		-		-						
特になし	14.9		17.0		17.0		17.4		14.3		17.1		22.5		30.8						
有効回答事業所数	47		47		47		46		42		41		40		39						

建設業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対	30年
			4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良	い	22.2	25.9	17.9	14.8	25.0	14.3	21.4	17.9	17.9	17.9	14.3	7.1	18.5	14.3	29.6	14.8		18.5
	普	通	66.7	66.7	71.4	77.8	60.7	64.3	67.9	64.2	67.8	71.4	67.8	78.6	70.4	75.0	59.3	70.4		74.1
	悪	い	11.1	7.4	10.7	7.4	14.3	21.4	10.7	17.9	14.3	10.7	17.9	14.3	11.1	10.7	11.1	14.8		7.4
	D	・ I	11.1	18.5	7.2	7.4	10.7	-7.1	10.7	0.0	3.6	7.2	-3.6	-7.2	7.4	3.6	18.5	0.0		11.1
	修	正 値	9.5	12.4	11.3	6.1	12.3	-4.4	4.7	3.6	2.9	3.1	2.0	-7.2	10.5	4.4	12.3	3.6	1.8	9.0
	傾	向 値	13.5		13.4		12.9		11.4		9.0		6.7		4.9		5.5			
売上額	増	加	29.6	25.9	28.6	14.8	28.6	10.7	28.6	32.1	25.0	21.4	25.0	7.1	18.5	10.7	44.5	14.8		14.8
	変	ら ず	59.3	63.0	57.1	66.7	57.1	71.4	53.5	60.8	46.4	57.2	53.6	71.5	59.3	78.6	44.4	63.0		77.8
	減	少	11.1	11.1	14.3	18.5	14.3	17.9	17.9	7.1	28.6	21.4	21.4	21.4	22.2	10.7	11.1	22.2		7.4
	D	・ I	18.5	14.8	14.3	-3.7	14.3	-7.2	10.7	25.0	-3.6	0.0	3.6	-14.3	-3.7	0.0	33.4	-7.4		7.4
	修	正 値	14.4	11.5	18.8	-2.9	19.1	-5.2	4.6	23.0	-6.2	1.7	7.9	-10.4	2.6	1.1	25.0	-8.5	22.4	7.2
	傾	向 値	13.5		15.7		17.4		16.4		11.7		7.6		4.0		4.6			
受注残	増	加	18.5	29.6	21.4	14.8	21.4	10.7	25.0	25.0	32.1	17.9	17.9	7.1	18.5	7.1	40.7	18.5		18.5
	変	ら ず	66.7	59.3	64.3	66.7	64.3	78.6	60.7	64.3	46.5	64.2	67.8	78.6	63.0	82.2	44.5	66.7		74.1
	減	少	14.8	11.1	14.3	18.5	14.3	10.7	14.3	10.7	21.4	17.9	14.3	14.3	18.5	10.7	14.8	14.8		7.4
	D	・ I	3.7	18.5	7.1	-3.7	7.1	0.0	10.7	14.3	10.7	0.0	3.6	-7.2	0.0	-3.6	25.9	3.7		11.1
	修	正 値	-1.6	17.1	12.3	-6.6	13.3	4.0	4.8	12.3	6.2	2.9	8.8	-7.2	6.0	-1.0	18.8	0.5	12.8	12.9
	傾	向 値	10.2		10.1		10.1		8.6		8.0		8.5		7.1		8.2			
施工高	増	加	25.9	18.5	28.6	11.1	25.0	7.1	21.4	21.4	17.9	10.7	17.9	7.1	11.1	10.7	37.0	11.1		18.5
	変	ら ず	59.3	70.4	53.5	74.1	60.7	71.5	67.9	71.5	64.2	75.0	64.2	78.6	74.1	78.6	51.9	81.5		74.1
	減	少	14.8	11.1	17.9	14.8	14.3	21.4	10.7	7.1	17.9	14.3	17.9	14.3	14.8	10.7	11.1	7.4		7.4
	D	・ I	11.1	7.4	10.7	-3.7	10.7	-14.3	10.7	14.3	0.0	-3.6	0.0	-7.2	-3.7	0.0	25.9	3.7		11.1
	修	正 値	6.7	4.5	13.7	-5.8	17.6	-7.6	3.0	11.3	-3.2	-2.7	3.4	-7.8	5.6	6.7	17.4	1.0	11.8	10.9
	傾	向 値	9.3		10.6		11.9		11.8		9.4		6.7		3.6		3.7			
収益	増	加	18.5	18.5	28.6	7.4	17.9	14.3	21.4	14.3	25.0	14.3	21.4	3.6	18.5	14.3	18.5	22.2		3.7
	変	ら ず	66.7	70.4	50.0	77.8	64.2	75.0	67.9	75.0	50.0	71.4	53.6	71.4	63.0	75.0	66.7	59.3		88.9
	減	少	14.8	11.1	21.4	14.8	17.9	10.7	10.7	10.7	25.0	14.3	25.0	25.0	18.5	10.7	14.8	18.5		7.4
	D	・ I	3.7	7.4	7.2	-7.4	0.0	3.6	10.7	3.6	0.0	0.0	-3.6	-21.4	0.0	3.6	3.7	3.7		-3.7
	修	正 値	-0.6	4.7	9.3	-7.1	1.1	7.1	7.1	0.3	-3.2	0.6	0.1	-17.5	3.0	4.9	0.0	0.4	-3.0	-4.6
	傾	向 値	8.9		9.2		8.7		6.4		4.9		3.1		1.8		0.9			
価格動向	請	負 価 格	-7.4	-3.7	0.0	-3.7	0.0	-7.1	3.6	7.2	10.7	0.0	14.3	0.0	0.0	10.8	11.1	0.0		3.7
	〃	修正値	-9.8	-6.6	0.4	-4.5	2.6	-5.3	-1.6	5.4	7.8	-2.3	15.3	0.4	6.2	13.3	5.8	0.0	-0.4	3.2
	〃	傾向値	0.6		-1.9		-1.9		-1.4		1.3		5.4		7.2		8.1			
	材	料 価 格	18.5	14.8	28.6	18.5	28.6	14.3	39.3	25.0	39.3	35.7	32.1	28.5	37.0	17.9	51.9	29.6		33.3
	〃	修正値	18.7	15.5	29.1	16.3	28.5	13.8	34.8	26.1	37.4	34.4	31.8	25.5	36.9	17.9	48.1	29.3	11.2	34.6
	〃	傾向値	38.9		32.3		28.8		28.0		31.4		34.4		35.9		38.5			
在庫・繰り	在	庫 数 量	7.4	3.7	3.5	7.4	-3.6	7.1	-7.4	-3.6	0.0	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	0.0	-3.7	-3.7		-3.7
	〃	修正値	3.7	3.1	1.3	7.0	-1.3	5.6	-3.9	-2.7	-3.2	0.5	-5.6	-3.4	-0.7	-1.7	-0.6	-2.8	0.1	-3.3
	資	金 繰 り	-11.1	-18.5	-21.4	-22.2	-7.2	-25.0	-3.6	0.0	-10.7	-7.2	-10.7	-14.3	-11.5	-10.7	0.0	-11.5		-7.4
	〃	修正値	-17.2	-19.2	-16.7	-23.3	-7.2	-21.5	-6.5	-2.8	-16.5	-10.9	-5.6	-13.8	-11.3	-6.6	-5.0	-12.8	6.3	-10.4
前年同期比	売	上 額	3.7		-10.7		7.1		7.1		-7.2		0.0		7.4		33.4			
	収	益	-7.4		-10.7		14.3		3.5		-3.5		10.7		3.7		11.1			
雇用	残	業 時 間	7.4	-3.7	7.1	0.0	0.0	-3.5	3.6	0.0	-7.2	-7.1	-3.6	-7.2	7.4	3.6	11.1	3.7		0.0
	人	手	-25.9	-37.0	-21.4	-23.1	-25.0	-21.4	-39.3	-25.9	-35.7	-28.5	-28.5	-32.1	-25.9	-25.0	-25.9	-25.9		-25.9
借入金	借	入 を し た (%)	25.9	30.8	32.1	16.0	53.6	28.6	50.0	42.9	28.6	21.4	35.7	17.9	37.0	17.9	18.5	14.8		18.5
	借	入 を し な い (%)	74.1	69.2	67.9	84.0	46.4	71.4	50.0	57.1	71.4	78.6	64.3	82.1	63.0	82.1	81.5	85.2		81.5
	借	入 難 易 度	-4.0		-14.8		-3.9		-7.2		3.6		-7.4		0.0		-7.7			
有効回答事業所数			27		28		28		28		28		28		27		27			

建設業

地域名：杉並区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成30年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期			28年			28年			28年			29年			29年			29年			30年			対前期比	30年	
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期																				
設備投資動向(%)	現在の設備	-11.1	-8.3	-10.7	-11.5	-7.1	-3.5	-7.4	-7.1	-10.7	-3.7	-10.7	-10.7	-3.7	-11.1	-3.7	-3.7								-7.4		
	実施した	18.5	29.6	17.9	18.5	14.3	7.1	14.8	3.7	7.4	7.7	15.4	3.7	19.2	8.0	18.5	16.7								25.9		
	事業用地・建物	20.0	37.5	20.0	20.0	25.0	50.0	25.0	100.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	25.0									14.3	
	機械・設備の新・増設	-	12.5	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	20.0	-	-	-									14.3	
	機械・設備の更改	20.0	12.5	-	20.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	100.0	20.0	50.0	-	25.0									14.3	
	事務機器	60.0	12.5	40.0	20.0	-	-	25.0	-	-	-	75.0	-	60.0	50.0	20.0	50.0									14.3	
	車両	20.0	50.0	60.0	40.0	75.0	50.0	50.0	-	-	100.0	50.0	-	20.0	50.0	60.0	50.0									71.4	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-									-	
	実施しない	81.5	70.4	82.1	81.5	85.7	92.9	85.2	96.3	92.6	92.3	84.6	96.3	80.8	92.0	81.5	83.3									74.1	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	18.5		17.9		17.9		17.9		28.6		21.4		25.9		14.8										
人手不足		29.6		35.7		28.6		39.3		28.6		35.7		29.6		37.0											
大手企業との競争激化		14.8		14.3		7.1		3.6		10.7		7.1		3.7		11.1											
同業者間の競争の激化		44.4		28.6		25.0		25.0		28.6		35.7		37.0		29.6											
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-											
合理化の不足		-		-		3.6		-		-		3.6		-		3.7											
利幅の縮小		11.1		21.4		17.9		10.7		14.3		3.6		14.8		18.5											
材料価格の上昇		37.0		35.7		35.7		32.1		35.7		32.1		29.6		29.6											
下請の確保難		18.5		21.4		14.3		14.3		7.1		14.3		22.2		25.9											
駐車場・資材置場の確保難		-		3.6		-		-		3.6		-		-		-											
人件費の増加		3.7		3.6		10.7		14.3		17.9		10.7		-		7.4											
人件費以外の経費の増加		7.4		7.1		7.1		3.6		7.1		10.7		3.7		-											
技術力の不足		11.1		10.7		-		-		3.6		10.7		7.4		-											
代金回収の悪化		3.7		3.6		-		-		-		3.6		-		-											
天候の不順		7.4		14.3		7.1		7.1		7.1		3.6		7.4		14.8											
地場産業の衰退	-		-		3.6		3.6		3.6		-		-		-												
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-												
その他	3.7		3.6		-		3.6		-		-		-		-												
問題なし	11.1		14.3		25.0		10.7		7.1		21.4		22.2		14.8												
重点経営施策(%)	販路を広げる	44.4		50.0		28.6		35.7		46.4		46.4		44.4		40.7											
	経費を削減する	44.4		46.4		42.9		42.9		50.0		53.6		40.7		48.1											
	情報力を強化する	7.4		17.9		21.4		25.0		10.7		14.3		18.5		14.8											
	新しい工法を導入する	3.7		-		-		14.3		3.6		7.1		11.1		3.7											
	新しい事業を始める	-		-		-		-		3.6		-		-		-											
	技術力を高める	37.0		28.6		42.9		25.0		39.3		25.0		25.9		33.3											
	人材を確保する	44.4		39.3		42.9		42.9		39.3		28.6		29.6		40.7											
	パート化を図る	-		-		-		-		3.6		-		-		-											
	教育訓練を強化する	3.7		10.7		10.7		3.6		3.6		3.6		3.7		7.4											
	労働条件を改善する	22.2		21.4		14.3		7.1		10.7		3.6		-		7.4											
	不動産の有効活用を図る	14.8		10.7		3.6		-		-		7.1		3.7		7.4											
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-											
特になし	11.1		14.3		10.7		7.1		7.1		14.3		11.1		7.4												
有効回答事業所数		27		28		28		28		28		28		27		27											

不動産業
地域名: 杉並区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成30年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期		28年		28年		28年		29年		29年		29年		29年		30年		対	30年
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期
業況	良 い	20.0	15.0	16.7	20.0	23.5	11.1	26.3	35.3	21.1	15.8	15.0	21.1	21.1	15.0	27.8	26.3			16.7
	普 通	70.0	75.0	66.6	55.0	70.6	83.3	68.4	58.8	68.4	78.9	70.0	73.6	68.4	75.0	72.2	63.2			83.3
	悪 い	10.0	10.0	16.7	25.0	5.9	5.6	5.3	5.9	10.5	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	-	10.5			-
	D・I	10.0	5.0	0.0	-5.0	17.6	5.5	21.0	29.4	10.6	10.5	0.0	15.8	10.6	5.0	27.8	15.8			16.7
	修正値	8.8	-1.5	0.5	-6.9	16.9	3.2	7.8	27.0	11.0	5.3	6.3	15.7	13.0	4.7	13.5	13.1	0.5		13.0
	傾向値	5.7		5.7		9.1		12.0		12.2		12.3		11.4		11.4				
売上額	増 加	20.0	20.0	22.2	20.0	35.3	16.7	36.8	35.3	26.3	31.6	25.0	5.3	21.1	10.0	33.3	26.3			16.7
	変 ら ず	60.0	65.0	61.1	55.0	52.9	77.7	52.7	58.8	57.9	63.1	60.0	89.4	68.4	80.0	61.1	57.9			83.3
	減 少	20.0	15.0	16.7	25.0	11.8	5.6	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	5.3	10.5	10.0	5.6	15.8			-
	D・I	0.0	5.0	5.5	-5.0	23.5	11.1	26.3	29.4	10.5	26.3	10.0	0.0	10.6	0.0	27.7	10.5			16.7
	修正値	3.2	-1.6	1.8	-2.9	22.2	11.9	16.1	25.9	16.4	16.8	10.0	3.5	10.3	2.0	17.4	10.2	7.1		9.2
	傾向値	8.0		8.6		11.1		13.0		15.1		17.0		16.0		14.5				
収益	増 加	20.0	15.0	16.7	20.0	23.5	16.7	26.3	23.5	26.3	26.3	25.0	10.5	21.1	15.0	33.3	21.1			22.2
	変 ら ず	55.0	65.0	66.6	45.0	70.6	72.2	63.2	70.6	57.9	68.4	60.0	79.0	68.4	75.0	61.1	63.1			77.8
	減 少	25.0	20.0	16.7	35.0	5.9	11.1	10.5	5.9	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	5.6	15.8			-
	D・I	-5.0	-5.0	0.0	-15.0	17.6	5.6	15.8	17.6	10.5	21.0	10.0	0.0	10.6	5.0	27.7	5.3			22.2
	修正値	-2.2	-7.0	1.8	-13.4	11.8	3.6	4.4	12.9	14.5	14.8	15.9	4.1	9.4	3.4	16.9	5.7	7.5		15.3
	傾向値	8.6		7.9		8.3		7.6		9.0		12.2		12.6		13.2				
価格動向	販 売 価 格	10.5	-5.3	11.1	15.8	17.6	5.5	15.8	17.6	15.8	5.3	15.0	10.5	10.5	10.0	11.1	10.5			11.1
	〃 修正値	9.0	-11.3	3.9	14.7	16.2	4.1	8.4	13.8	16.3	-0.7	10.6	9.3	7.2	10.9	7.7	6.0	0.5		8.7
	〃 傾向値	15.4		13.2		12.6		13.1		14.4		15.6		15.2		13.7				
	仕 入 価 格	26.3	21.0	22.2	26.3	35.3	27.7	21.0	29.4	26.3	15.8	25.0	31.6	21.0	25.0	22.2	26.3			22.2
	〃 修正値	22.5	13.7	21.8	25.3	32.6	27.1	16.3	27.7	23.7	10.6	26.0	29.3	19.3	25.3	20.9	25.4	1.6		21.2
	〃 傾向値	26.3		24.2		25.5		26.9		26.2		26.6		25.1		23.5				
在庫金繰り	料 庫 数 量	5.0	0.0	-5.6	5.0	-5.9	-11.1	-5.3	0.0	-5.3	-21.1	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-11.1	-15.8			0.0
	〃 修正値	6.9	4.6	-6.3	6.6	-7.7	-12.2	0.7	-4.9	-4.5	-12.2	-10.6	-9.6	-7.0	-11.3	-8.3	-19.5	-1.3		1.4
	資 金 繰 り	15.0	5.0	11.1	10.0	17.6	11.1	15.8	17.6	10.5	21.1	-5.2	5.3	-5.2	-5.2	5.5	0.0			5.5
	〃 修正値	18.3	-0.6	5.2	11.8	15.0	5.7	10.4	16.7	13.4	14.9	-5.2	8.0	-3.8	-5.3	1.2	0.4	5.0		1.8
前年同期比	売 上 額	10.0		5.5		17.7		10.5		0.0		0.0		5.3		5.6				
	収 益	5.0		5.5		17.6		10.5		5.3		5.0		0.0		5.6				
雇 用	残 業 時 間	-10.0	5.3	-5.6	0.0	-5.9	0.0	5.3	-5.9	-5.3	0.0	10.0	-5.3	10.5	10.5	5.6	10.5			5.6
	人 手	-10.0	5.2	5.6	-10.0	-17.6	5.6	-15.8	-17.6	-5.3	-15.8	-15.0	-5.3	-5.3	-15.8	-5.6	-10.5			-5.6
借入金	借入をした (%)	40.0	40.0	38.9	40.0	52.9	33.3	42.1	41.2	42.1	33.3	35.0	36.8	42.1	42.1	44.4	42.1			38.9
	借入をしない (%)	60.0	60.0	61.1	60.0	47.1	66.7	57.9	58.8	57.9	66.7	65.0	63.2	57.9	57.9	55.6	57.9			61.1
	借入難易度	0.0		6.3		7.2		5.9		11.1		-5.3		5.6		11.8				
有効回答事業所数		20		18		17		19		19		20		19		18				

杉並区 中小企業の景況

平成 29 年度第 4 四半期（平成 30 年 1～3 月）

平成 30 年 5 月 発行

登録印刷物番号

30-0016 (1)

【発行】 杉並区 産業振興センター
杉並区上荻 1-2-1 インテグラルタワー 2 階
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
